

【くらしき作陽大学 大学院】 専任教員数5名 ■音楽研究科									
No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な歴歴	所属学会	賞罰等
1	タカチ キヨコ 竹内 京子	教授	大学院音楽研究科長 音楽学部長	芸術学修士	主科レッスン 伴奏演習 音楽貢献実践 A レスナー養成講座	ウイーン、ケルンにおいて、Duo Abend 開催。 岡山県内でピアノトリオによる演奏会を数回開催。 岡山フィルハーモニック管弦楽団、川崎医科大学室内管弦楽団、岩手大学管弦楽団とグリーグ:ピアノ協奏曲、ベートーベン:ピアノ協奏曲第4番、ショパン:ピアノ協奏曲第2番を共演。 各地でピアノ奏法及び指導法についてのレクチャーコンサートを開催。	香川大学非常勤講師	岡山県音楽教育学会	
2	オオヤマ ケイ子 大山 敬子	教授		教育学士 中学校教諭一級免許状（国語） 中学校教諭二級免許状（音楽） 高等学校教諭二級免許状（国語）	合唱 音楽科教育法	・「だれにでもできるバンド指導」ヤマハバンドクリニック実践発表・事例集 ・「音楽科授業実践事例」「学校の歌声を高める歌唱・合唱」音楽之友社・教育音楽（中高版）連載 ・「積極的な生徒指導～幸せの学び」の研究と実践 文部科学省調査研究協力者会議報告 ・「合唱音楽の発展を求めて」合唱団ごぶ指揮者としての軌跡 ・「そうじや合唱塾」を中心とした地域音楽文化の育成 ・校長講和事例集	・岡山県公立中学校教諭 ・総社市立総社西中学校校長 ・岡山県中学校音楽研究会会長 ・岡山県音楽教育協議会会長 ・全日本音楽教育研究会理事 ・岡山県合唱連盟副理事長 ・総社市教育委員 ・岡山県芸術文化賞選考委員		・文部科学省全国優秀教員表彰 ・岡山県教育功労者表彰 ・近藤安介指揮者賞 ・総社市教育委員会表彰（団体） ・谷口澄夫教育奨励賞（団体） ・岡山県芸術文化賞準グランプリ（団体）
3	トイリエ 土居 里江	准教授		修士（音楽） 中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状	主科レッスン I ~ VIII 第一專攻レッスン I ~ VIII 特別演奏法 I ~ IV 副科ピアノ I ~ VIII 領域実技 I ~ II	【演奏】 ・ソロリサイタル開催 ・声楽・器楽とのアンサンブル ・オーケストラとの共演（ピアノ協奏曲ソリスト） 【録音】 ・CLARINET REINVENTION クラリネット再発見 クラリネット：ティモシー・カーター、ピアノ：土居里江 (P)(C)2016FONTEC Inc. ・矢内直行歌曲集 ふるさとの詩人たち テノール：田中誠、ピアノ：土居里江 (P)(C)Wald2021 【紀要】 ・音楽コースで学ぶ高校生に向けた特別授業の実例報告 ～アクティブラーニング形式による進路学習と音楽大学で培える力を考察する～ (くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第50巻第1号・第2号合併号、2017) ・19世紀はじめたロシア音楽の独自性とその背景 ～ロシア音楽の歴史、宗教、文学の観点から～ (くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第54巻第1号、2021) ・多彩な音色を引き出すためのピアノ指導法～J.F.F.ブルクミュラー作曲18の練習曲作品109を用いて～ (くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第55巻第2号、2022)	くらしき作陽大学講師	全日本ピアノ指導者協会(PTNA) 日本演奏連盟 日本ピアノ教育連盟	第10回岡山芸術文化賞グランプリ
4	ヨネクラ ユキ 米倉 由起	准教授	キャリア支援委員会 委員長	芸術学修士	専修実技（作曲） 音楽研究 和声学 音楽分析 作編曲法 管弦楽法概論	【作品】 ・第74回全国植樹祭テーマ曲作曲 ・岡山国体開会式歓迎演技「丹頂の舞」作曲 ・第25回国民文化祭おかやま2010岡山県バレエ連盟委嘱「扇の童女と笛吹」作曲 ・“After the Rain”for Sax.duo World Saxophone Congress 第10回イタリア大会 【著書】 ・「カメあかちゃん海へ」（共著）マザーアース株式会社「阿波からのピアノ便り」19～20頁 ・「楽しいクリスマス」（共著）音楽之友社「楽しいオペレッタ集2」40～63頁 【紀要】 ・「日本の子どもの歌」唱歌童謡集の分析と考察 (共著)山陽論叢第24巻121～132頁 【演奏】 ・林原美術館共催チャリティコンサート「米倉孝と仲間たち」キーボード ・日本赤十字社岡山県支部におけるチャリティコンサート(2014～2019)キーボード	中国短期大学音楽科非常勤講師 くらしき作陽大学音楽学部非常勤講師 作陽短期大学音楽学科非常勤講師 くらしき作陽大学子ども教育学部非常勤講師	日本作曲家協議会 日本音楽著作権協会	
5	アンナ・ オランスクヤ	講師			ロシア語I-VIII ロシア語演習I-VIII ロシア語会話I-VIII	アジア・太平洋地域出身文学部学生の聞き取り 教育法	ブーシキンロシア語大学 くらしき作陽大学		

【くらしき作陽大学 音楽学部】 専任教員数10名									
■音楽学科									
No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な歴史	所属学会	賞罰等
1	竹内 京子 竹内 京子	教授	・大学院音楽研究科長 ・音楽学部長	芸術学修士	主科レッスン 伴奏演習 音楽貢献実践 A レスナー養成講座	ウィーン、ケルンにおいて、Duo Abend 開催。 岡山県内でピアノトリオによる演奏会を数回開催。 岡山フィルハーモニック管弦楽団、川崎医科大学室内管弦楽団、岩手大学管弦楽団とグリーグ・ピアノ協奏曲、ベートーヴェン・ピアノ協奏曲第4番、ショパン・ピアノ協奏曲第2番を共演。 各地でピアノ奏法及び指導法についてのレクチャーコンサートを開催。	香川大学非常勤講師	岡山県音楽教育学会	
2	新名 俊樹 シンヨウ トシキ	教授	音楽学科長	学士(工学)	DTM・DAW音楽制作演習 I ~ II ビジュアルデザイン制作演習 I ~ IV スタジオ音響演習 I ~ II	「(紀要)音楽デザイン専修におけるミュージックビデオ制作の実績と課題」 「(紀要)音楽デザイン専修における地域貢献活動の実績と課題」 「(紀要)音楽デザイン専修におけるインターンシップの方法」 「(音源)備中ひと・風・景~高梁川流域百選テーマ曲」(山陽新聞倉敷本社・高梁川流域情報ネットワーク) 「(音源)コープはれとまとのうた」(生活協同組合おかやまコープ) 「(音源)KCT ワイドオープニング曲」(倉敷ケーブルテレビ)	三木楽器株式会社CAIシステム係長 神戸学院女子短期大学非常勤講師 くらしき作陽大学・作陽短期大学非常勤講師 作陽短期大学専任講師 くらしき作陽大学准教授		
3	三宅 康一 ミヤケ コウイチ	教授	・全学教職課程運営部会 ・教員養成向上部会副委員長	・芸術学士 ・中学校一種普通免許 ・高等学校一種普通免許	・音楽科教育法 ・指揮法 ・教職概論 ・リコーアス ・教育楽器演習(合奏を含む) ・民族音楽概説	・海外教育事情視察報告書(文科省) ・第15回全国高等学校文化連盟研究大会研究発表(金沢市) ・岡山県音楽科教員指導力の改善・向上を図る研修会主宰 ・高大連携事業の研究推進・学力向上のためのプロジェクト研究 ・「岡山県高等学校音楽部会の取組」を中四国研究大会にて発表 ・くらしき作陽大学・作陽短期大学「研究紀要」第50巻1・2号合併号.225~243 ・平成30年度岡山県高等学校教育研究会音楽部会大会に於いて指導助言及び高等学校における日本音楽の取り扱いについて講演 ・倉敷市保健所健康づくり課からの委嘱で「3ベジソング」作詞・作曲 【紀要】 ・「音楽科教育演習(リコーアス)におけるルーブリックを活用したアクティブ・ラーニングの取組	・岡山県立鴨方高等学校教諭 ・岡山県立岡山芳泉高等学校教諭 ・岡山県立岡山城東高等学校指導教諭 ・倉敷市民合唱連盟理事長 ・岡山県高等学校芸術文化連盟事務局長 ・岡山県高等学校芸術文化連盟文化交流委員長 ・岡山県高等学校音楽協議会理事長	・全日本音楽教育研究会大学部会理事 ・全国高等学校オーケストラ連盟参与	・くらしき作陽大学ティーチング・アワード 平成30年度表彰
4	澤田 秀実 サワダ ヒデミ	教授	ラーニングサポートセンター長	博士(歴史学) 文学修士 学芸員資格 教育職員免許中学校・高等学校専修(社会)	キャンパスライフデザイン I・II 社会人基礎力トレーニング I・II キャンパスコンサート I・II 音楽隊筆記試験対策講座 コンサートホールマネジメント	【著書】 『前方後円墳秩序の成立と展開』同成社(2017)(単著) 「チャイルドの考古学と近藤義郎」V.G.チャイルド(近藤義郎・下垣仁志訳)『ヨーロッパ文明の黎明』京都大学学術出版会(2024)(分担執筆) 「古墳時代とは」「美作地域の首長墳」「新修津山市史」通史編 自然風土・原始・古代 津山市(2023)(分担執筆) 「国産銅鉛原材料の産出地と使用開始時期」「青銅器の考古学と自然科学」国立歴史民俗学博物館研究叢書3朝倉書店(2018)(分担執筆) 「墳丘・埋葬施設」「前期古墳編年を再考する」六一書房(2018)(分担執筆) 「多摩ニュータウン遺跡群~記録保存に徹した遺跡群」『文化財保存70年の歴史~明日への文化遺産』新泉社(2017)(分担執筆) 「東北の古墳」「山陽・四国の古墳」「古鏡」「古墳学入門」(2003)(分担執筆) 【編著書】 『桜井茶臼山古墳の研究』大阪市立大学日本史研究室(2005)(共編著) 『川東車塚古墳の研究』吉備人出版(2004)(共編著) 『美作の首長墳』吉備人出版(2000)(共編著) 【論文】 「耳環の生産体制と副葬の意義~使用された金属原材料の検討から~」『日本列島と東アジアの考古学』雄山閣(2022) 「災害と文化財」「明日への文化財」86 文化財保存全国協議会(2021) 「日本列島における6世紀後半代の青銅原材料~環頭大刀柄頭の製作技法と合金成分~」『アジア铸造技術史学会 研究発表概要集』14 アジア铸造技術史学会(2021)(共著) 「中国四国地方で出土した銅鏡からみた国産銅鉛原材料の産出地と使用開始時期」『国立歴史民俗学博物館研究報告』213 国立歴史民俗学博物館(2019)(共著) 「国家形成過程における前方後円墳秩序の役割」「メトロポリタン史学」8 メトロポリタン史学会(2012) 「津山市油木北 殿1号墳の研究」「研究紀要」42-2 くらしき作陽大学・作陽短期大学(2009)(共著) 「斎藤氏蔵 倭製四獸鏡」「研究紀要」38-2 くらしき作陽大学・作陽短期大学(2005)(共著) 【その他】 「2023年度の「陵墓」調査見学参加記」「考古学研究」71-2 考古学研究会(2024)(共著) 「2022年度の「陵墓」調査見学参加記」「考古学研究」70-1 考古学研究会(2023)(共著) 「大山古墳(伝仁徳天皇陵)の限定公開参加記」「考古学研究」68-4 考古学研究会(2022)(共著) 「帆立貝形古墳のなかでの小山古墳の学術的意義」「岡山県遺跡保護調査ニュース」55 岡山県遺跡保護調査団(2020) 「岡山県における2018年7月の豪雨による文化財被害~倉敷市真備町を中心に~」「考古学研究」65-2 考古学研究会(2018) 「古墳公園の保存、活用を考える~会津坂下町杵ガ森古墳の経験から~」「明日への文化財」76 文化財保存全国協議会(2017)	財)東京都教育文化財団 東京都埋蔵文化財センター調査研究員 東京都立大学 助手 東京女子大学文理学部 非常勤講師 専修大学文学部 非常勤講師 倉敷市文化財保護審議委員	日本考古学協会 理事 考古学研究会 常任委員 アジア铸造技術史学会 中国四国前方後円墳研究会 事務局委員 メトロポリタン史学会 文化財保存全国協議会 代表委員 日本情報考古学会	
5	大山 敏子 オオヤマ ケイコ	教授		教育学士 中学校教諭一級免許状(国語) 中学校教諭二級免許状(音楽) 高等学校教諭二級免許状(国語)	合唱 音楽科教育法	・「だれにでもできるバンド指導」ヤマハバンドクリニック実践発表・事例集 ・「音楽科授業実践事例」「学校の歌声を高める歌唱・合唱」音楽之友社:教育音楽(中高版)連載 ・「積極的な生徒指導~幸せの学び」の研究と実践 文部科学省調査研究協力者会議報告 ・「合唱音楽の発展を求めて」合唱団こぶ指揮者としての軌跡 ・「そうじや合唱塾」を中心とした地域音楽文化の育成 ・校長講和事例集	・岡山県公立中学校教諭 ・総社市立総社西中学校校長 ・岡山県中学校音楽研究会会長 ・岡山県音楽教育協議会会长 ・全日本音楽教育研究会理事 ・岡山県合唱連盟副理事長 ・総社市教育委員 ・岡山県芸術文化賞選考委員	・文部科学省全国優秀教員表彰 ・岡山県教育功労者表彰 ・近藤安介指揮者賞 ・総社市教育委員会表彰(団体) ・谷口澄夫教育奨励賞(団体) ・岡山県芸術文化賞準グランプリ(団体)	

6	シラハマ トシヒロ 白瀬 俊宏	准教授	桐朋学園大学「学士(音楽)」 1er prix de Conservatoire de 12eme arr. Paris,FRANCE 1er prix de Supérieur de 3eme cycle de Conservatoire National Region de Paris ,FRANCE 1er Prix de Conservatoire Europeen de Paris ,FRANCE	専修実技 吹奏楽 ブリティッシュプラスバンド	文化庁公募助成事業 Arts for the future 2 採択公演、令和4年12月、倉敷芸文館 第23回岡山トロンボーン協会フェスティバル主催、令和5年5月、岡山市文化ホール	・フランス政府給費留学生 ・文化庁在外研修員 ・セーヌ・エ・マルヌ交響楽団、フランス ・ビルナ国立交響楽団、ドイツ ・東京ニューシティー管弦楽団 ・岡山フィルハーモニック管弦楽団 ・広島大学学校教育学部非常勤講師 ・高知県立丸の内高等学校非常勤講師 ・香川県明善高等学校非常勤講師 ・香川県立坂出高等学校非常勤講師 ・山陽女子高等学校非常勤講師 ・岡山県作陽高等学校非常勤講師 ・作陽短期大学専任講師	日本プラスバンド指導者協会 British Brass Band Conductor's Association International Trombone Association Historic Brass Association	第32回 UFAM 国際コンクール第2位	
7	トイリエ 土居 里江	准教授	修士(音楽) 中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状	主科レッスン I ~ VIII 第一專攻レッスン I ~ VIII 特別演奏法 I ~ IV 副科ピアノ I ~ VIII 領域実技 I ~ II	【演奏】 ・ソロリサイタル開催 ・声楽・器楽とのアンサンブル ・オーケストラとの共演(ピアノ協奏曲ソリスト) 【録音】 ・CLARINET REINVENTION クラリネット再発見 クラリネット:ティモシー・カーター、ピアノ:土居里江 (P)(C)2016FONTEC Inc. ・矢内直行歌曲集 ふるさとの詩人たち テノール:田中誠、ピアノ:土居里江 (P)(C)Wald2021 【紀要】 ・音楽コースで学ぶ高校生に向けた特別授業の実例報告 ～アクティブ・ラーニング形式による進路学習と音楽大学で培える力を考察する～ (くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第 50 卷第 1 号・第 2 号合併号、2017) ・19世紀はじめたロシア音楽の独自性とその背景 ～ロシア音楽の歴史、宗教、文学の観点から～ (くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第 54 卷第 1 号、2021) ・多彩な音色を引き出すためのピアノ指導法～J.F.F.ブルクミュラー作曲 18 の練習曲作品 109 を用いて～ (くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第55巻第2号、2022)	くらしき作陽大学講師	全日本ピアノ指導者協会(PTNA) 日本演奏連盟 日本ピアノ教育連盟	第10回岡山芸術文化賞グランプリ	
8	ヨネケ ユキ 米倉 由起	准教授	キャリア支援委員会委員長	芸術学修士	専修実技(作曲) 音楽研究 和声学 音楽分析 作編曲法 管弦楽法概論	【作品】 ・第74回全国植樹祭テーマ曲作曲 ・岡山国体開会式歓迎演技「丹頂の舞」作曲 ・第25回国民文化祭おかやま2010岡山県バレエ連盟委嘱「扇の童女と笛吹」作曲 ・「"After the Rain" for Sax.duo」World Saxophone Congress 第10回イタリア大会 【著書】 ・「カメあかちゃん海へ」(共著)マザーアース株式会社「阿波からのピアノ便り」19~20頁 ・「楽しいクリスマス」(共著)音楽之友社「楽しいオペレッタ集2」40~63頁 【紀要】 ・「日本の子どもの歌」唱歌童謡集の分析と一考察 (共著)山陽論叢第24巻121~132頁 【演奏】 ・林原美術館共催チャリティコンサート「米倉孝と仲間たち」キーボード ・日本赤十字社岡山県支部におけるチャリティコンサート(2014~2019)キーボード	中国短期大学音楽科非常勤講師 くらしき作陽大学音楽学部非常勤講師 作陽短期大学音楽学科非常勤講師 くらしき作陽大学子ども教育学部非常勤講師	日本作曲家協議会 日本音楽著作権協会	
9	マツダ モヒロ 松田 基宏	講師	真宗 僧侶資格 真宗 教師資格 真宗(学階取得) 『准参業』	宗教(大乗仏教) 自校学(建学の精神) ・創立者松田藤子の志 ・創立者松田藤子の教え	・真宗教の立場から、浄土真宗宗祖親鸞の 主著『顕淨土真実教行証文類』において、親鸞が真実の經典と定義された『大無量壽經』よりも、他教典を多く引用された、理由についての考察。 ・親鸞において、新教団設立の意志よりも、法然門下の僧侶の立場において布教・伝道を最重要とした「淨土宗教の特質」と親鸞教学の特異性について。 ・『顕淨土真実教行証文類』において、御自釈から窺う作成の心意。	岡山市臨時職員 山陽新聞販売株式会社 宗教法人 寺院住職 代表役員 (正見寺) ・くらしき作陽大学 ・くらしき作陽短期大学 (非常勤講師) くらしき作陽大学 くらしき作陽短期大学 (専任講師)	(宗門)真宗木辺学会		
10	アンナ・ オランスクヤ	講師		ロシア語I-VIII ロシア語演習I-VIII ロシア語会話I-VIII	アジア・太平洋地域出身文学部学生の聞き取り 教育法	ブーシキンロシア語大学 くらしき作陽大学			

No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な職歴	所属学会	賞罰等
1	キムラ ヨシノブ [*] 木村 吉伸		教授	農学博士 (九州大学) ・学部長 (食文化学部) ・図書館長	化学基礎(栄養) 化学基礎(現食) 発酵食品論 食品機能論 生化学	<p>1) Structural features of free N-glycans in α1,3/4-fucosidase-deficient <i>Arabidopsis thaliana</i>: Deletion of α1,3/4-fucosidase activity induced accumulation of plant complex type GN1 free N-glycans. Takata, S., Hayashi, M., Maeda, M., Ishimizu, T., and *Kimura, Y. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 86, 1413–1416 (2022).</p> <p>2) Construction of tomato plants with suppressed endo-β-N-acetylglucosaminidase activity using CRISPR-Cas9 mediated genome editing. Okamoto, N., Maeda, M., Yamamoto, C., Sugimoto, K., Shiozaki, T., Ezura, H., and *Kimura, Y. <i>Plant Physiol. Biochem.</i>, 190, 203–211 (2022).</p> <p>3) Improved method for preparation and purification of recombinant α-synuclein: high-mannose-type free N-glycan prepared from an edible bean (<i>Vigna angularis</i>, Azuki bean) inhibits α-synuclein aggregation. Kosaka, S., Katsume, M., Maeda, M., and *Kimura, Y. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i> 86:770–774 (2022)</p> <p>4) Yamamoto, C., Ogura, M., Uemura, R., Maeda, M., Kajiura, H., Misaki, R., Fujiyama, K., and *Kimura, Y. Improved assay system for acidic peptide:N-glycanase (aPNGase) activity in plant extracts. <i>Anal. Biochem.</i> 634, 114367 (2021)</p> <p>5) Shirai, S., Uemura, R., Maeda, M., Kajiura, H., Misaki, R., Fujiyama, K., and *Kimura, Y. Direct evidence cytosolic PNGase activity in <i>Arabidopsis thaliana</i>: <i>in vitro</i> assay system for plant cPNGase activity. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 85, 1460–1463 (2021).</p> <p>6) Katsume, M., Ebara, N., Maeda, M., and *Kimura, Y. Cytosolic free N-glycans are retro-transported into the Endoplasmic reticulum in plant cells. <i>Front. Plant Sci.</i> doi: 10.3389/fpls.2020.610124. in press (2021)</p> <p>7) Maeda, M., Okamoto, N., Araki, N., and *Kimura, Y. Purification, characterization, and gene expression of rice endo-β-N-acetylglucosaminidase, Endo-Os. <i>Front. Plant Sci.</i> doi: 10.3389/fpls.2021.647684 (2021)</p> <p>8) Takeuchi, R., Maeda, M., Nakano, M., Funahashi, H., and *Kimura, Y. Large-scale preparation of sialyl-Tn antigen-containing peptides from mucin-like glycoproteins in boar seminal gel. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 85, 2022–2025 (2021).</p> <p>9) Asaduzzaman, Md., Maeda, M., Matsui, T., Takasato, Y., Ita, K., and *Kimura, Y. Purification and molecular characterization of a truncated-type Ara h 1, a major peanut allergen: oligomer structure, antigenicity, and glycoform. <i>Glycoconj. J.</i>, 38, 67–76 (2021)</p> <p>10) Kimura, M., Ogura, M., Akamatsu, M., Sugimoto, K., Maeda, M., Nitoda, T., Nakagawa-Fujimori, H., Yamashita, H., and Kimura, Y. Convenient preparation of an antigenic oligosaccharide from white kidney bean powder: A useful plant oligosaccharide for synthesis of immunoactive glycopolymer. <i>Int. J. Biol. Macromol.</i>, 153, 1916–1923 (2020).</p> <p>11) Takeda, N., Maeda, M., Itano, S., Takase, M., Kimura, M., and *Kimura, Y. Synthesis and preliminary evaluation of neoglycopolymers carrying multivalent N-glycopeptide units. <i>Int. J. Biol. Macromol.</i>, 147, 1294–1300 (2020)</p> <p>12) Tsujimori, Y., Ogura, M., Rahman, M.Z., Maeda, M., and *Kimura, Y. Plant complex type free N-glycans occur in tomato xylem sap. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 83, 1310–1314 (2019)</p> <p>13) Uemura, R., Ogura, M., Matsumaru, C., Akiyama, T., Maeda, M., *Kimura, Y. Novel assay system for acidic Peptide:N-glycanase (aPNGase) activity in crude plant extract. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 82, 1172–1175 (2018)</p> <p>14) Rahman, M.Z., Tsujimori, Y., Maeda, M., Hossain, M.A., Ishimizu, T., and *Kimura, Y. Molecular characterization of second tomato α1,3/4-fucosidase (α-Fuc'ase SI-2), a member of glycosyl hydrolase family 29 active toward the core α1,3-fucosyl residue in plant N-glycans. <i>J. Biochem.</i>, 164, 53–63 (2018)</p> <p>15) Kato, S., Hayashi, M., Kitagawa, M., Kaajiru, H., Maeda, M., Kimura, Y., Igarashi, K., Kasahara, M., and Ishimizu, T. Degradation pathway of plant complex-type N-glycans: identification and characterization of a key α1,3-fucosidase from glycoside hydrolase family 29. <i>Biochem. J.</i>, 475, 305–317 (2018).</p> <p>16) Vavricka, C.J., Muto, C., Hasunuma, T., Kimura, Y., Araki, M., Wu, Y., Gao, G.F., Ohri, H., Izumi, M., Kiyota, H. Synthesis of sulfosialic acid analogues: potent neuraminidase inhibitors in Regards to anomeric functionality. <i>Sci. Rep.</i> 10.1038/s41598-017-07836-y (2017)</p> <p>17) Osada, T., Maeda, M., Tanabe, C., Furuta, K., Vavricka, C.J., Sasaki, J., Okano, M., and *Kimura, Y. Glycoform of a newly identified pollen allergen, Cha o 3, from Chamaecyparis obtusa (Japanese cypress, Hinoki). <i>Carbohydr. Res.</i> 448, 18–23 (2017)</p> <p>18) Tanabe, C., Furuta, K., Maeda, M., and *Kimura, Y. Structural feature of N-glycans of bamboo shoot glycoproteins: useful source of plant antigenic N-glycans. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 81, 1405–1408 (2017)</p> <p>19) Rahman, M.Z., Maeda, M., Itano, S., Hossain, M.A., Ishimizu, T., and *Kimura, Y. Molecular characterization of tomato α1,3/4-fucosidase, a member of glycosyl hydrolase family 29 involved in the degradation of plant complex type N-glycans. <i>J. Biochem.</i>, 161, 421–432 (2017)</p> <p>20) Maeda, M., Ebara, N., Tani, M., Vavricka, C.J., and *Kimura, Y. Occurrence of complex type free N-glycans with a single GlcNAc residue at the reducing termini in the fresh-water plant, <i>Egeria densa</i>. <i>Glycoconj. J.</i>, 34, 229–240 (2017)</p> <p>21) Maeda, M., Tani, M., Yoshie, T., Vavricka, C.J., and *Kimura, Y. Structural features of N-glycans linked to glycoproteins expressed in three kinds of water plants: Predominant occurrence of the plant complex type N-glycans bearing Lewis a epitope. <i>Carbohydr. Res.</i>, 435, 50–57 (2016)</p> <p>22) Hashiba, K., Nio-Kobayashi, J., Sano, M., Maeda, M., Kimura, Y., Yamamoto, Y., Kimura, K., and Okuda, K. Possible contribution of alpha2,6-sialylation to luteolysis in cows by inhibiting the luteotropic effects of galectin-1. <i>Biol. Repro.</i>, 95, 10.1093/biolre/prod.116.140194 (2016)</p> <p>23) Rahman, M.Z., Fujishige, M., Maeda, M., and *Kimura, Y. Rice α-fucosidase active against plant complex type N-glycans containing Lewis a epitope: purification and characterization. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 80, 291–294 (2016)</p> <p>24) Hossain, M.A., Roslan, H.A., Karim, M.R., Kimura, Y., Molecular phylogeny, 3D-structural insights, docking and mechanisms of action of plant beta-galactosidases. <i>Int. J. Bioinfo. Res. Appl.</i> 12, 149–179 (2016)</p> <p>25) Rahman, M.Z., Fujishige, M., Maeda, M., and *Kimura, Y. β-Galactosidase from Ginkgo biloba seeds active against β-galactose-containing N-glycans: purification and characterization. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 79, 1464–1472 (2015)</p> <p>26) Yamamoto-Hino, M., Yoshida, H., Ichimiya, T., Sakamura, S., Maeda, M., Kimura, Y., Sasaki, N., Aoki-Kinoshita, K.F., Kinoshita-Toyoda, A., Toyoda, H., Ueda, R., Nishihara, S., and Goto, S. Phenotype-based clustering of glycosylation-related genes by RNAi-mediated gene silencing. <i>Genes to Cells</i> 20, 521–542 (2015).</p> <p>27) Ichimiya, T., Maeda, M., Sakamura, S., Kanazawa, M., Nishihara, S., and *Kimura, Y. Identification of β1,3-galactosyltransferases responsible for biosynthesis of insect complex-type N-glycans containing a T-antigen unit in the honeybee. <i>Glycoconj. J.</i>, 32, 141–151 (2015)</p> <p>28) Maeda, M., and *Kimura, Y. Structural features of free N-glycans occurring in plants and functional features of de-N-glycosylation enzymes, ENGase and PNGase. <i>Front. Plant Sci.</i> doi: 10.3389/fpls.2014.00429 (2014)</p> <p>29) Akhtaruzzaman, M., Maeda, M., Kiagawa, K., Takagi, S., and *Kimura, Y. Changes in Glycinin-Digesting Protease Activity During Soybean Germination. <i>Sci. Fac. Agr. Okayama</i> 103 1–4 (2014)</p> <p>30) Maeda, M., Tanaka, T., Kimura, M., and *Kimura, Y. Large-scale preparation of glycopeptides harboring the TF-antigen unit from royal jelly. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 78, 276–278</p> <p>31) Hossain, M.A., Rana, M.M., Kimura, Y., and Roslan, H.A. Changes in biochemical characteristics and activities of ripening associated enzymes in mango fruit during the storage at different temperatures. <i>Biomed. Res. Int.</i>, 2014, 1–11</p> <p>32) Yokouhi, D., Ono, N., Nakamura, K., Maeda, M., and *Kimura, Y. Purification and characterization of α-xylosidase that is active for plant complex type N-glycans from tomato (<i>Solanum lycopersicum</i>): removal of core α1-3 mannose residue is prerequisite for hydrolysis of α1-2 xylosidic linkage in plant complex type N-glycans. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 77, 1973–1976 (2013)</p> <p>33) Maeda, M., Akiyama, T., Yokouchi, D., Woo, K.K., *Kimura, Y. Purification and substrate specificity of a Ginkgo biloba glycosidase active in α1,2-xylosidic linkage in plant complex type N-glycans. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 77, 1973–1976 (2013)</p> <p>34) Maeada, M., Takeda, N., Mano, A., Yamanishi, M., Kimura, M., and Kimura, Y. Large-scale preparation of Asn-glycopeptide carrying structurally homologous antigenic N-glycan. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 77, 1269–1274 (2013)</p> <p>35) 前田恵, *木村吉伸. 植物糖タンパク質の代謝に関する糖鎖関連酵素の機能特性と遊離型糖鎖の存在意義 - 植物 endo-β-N-acetylglucosaminidase (ENGase) と peptide:N-glycanase (PNGase)- 応用糖質科学 3, 77–86 (2013).</p>	<p>・岡山大学 農学部 助手(1987年7月) ・岡山大学 農学部 助教授(1992年8月) ・岡山大学 農学部 教授(2003年10月) ・岡山大学 大学院 自然科学研究科 教授 (2005年4月) ・岡山大学 大学院 環境生命科学研究科 教授(2012年4月) ・岡山大学 学術研究院 環境生命科学学域 教授(2021年4月 ～2023年3月) ・岡山大学 農学部長 (2019年4月～ 2023年3月)</p> <p>この間、 ・アメリカ合衆国 国立衛生研究所(NIH) 客員研究員 (1992年～1993年) ・スイス連邦共和国 フリードリッヒ・ミーシャ研究所 文部省在外研究員 (1997年) ・マレーシア プトラ大学 バイオテクノロジ一学科拡充計画 JICA専門指導員 (2000年) ・英国オックスフォード大学 糖鎖生物学研究所 文部省在外研究員 (2002年) ・岡山大学 農学部 副学部長 (2011年4月 ～2019年3月)) ・岡山大学 附属図書館 副図書館長 (2017年4月 ～2019年3月) ・大阪大学 生物工学国際交流センター 招聘教授(2022年4月～ 2023年3月)</p>	<p>・日本農芸化学会 ・日本生化学会 ・日本糖質学会</p>	<p>・日本農芸化学会 奨励賞 (1998年3月) ・日本農芸化学会 <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i> 論文賞(1998年3月) ・日本学术振興会 科研費審査員表彰(2013年10月) ・日本農芸化学会 中四国支部 功労賞(2022年9月)</p>

2	カワグチ ヒロシ 川口 洋	現代食文化学科 教授	博士(農学) 栄養生化学 栄養生理・生化学実験 発酵食品論 地産地消実習	(著書) ・第2版 食品学実験・実習－食品分析・食品加工・食品鑑別・食の安全－ 青山社(2019) ・食品学実験・実習－食品分析・食品加工・食品鑑別・食の安全－ 青山社(2015) ・Nブックス実験シリーズ生化学実験 建帛社 (2009) ・食品学実験・実習－基礎から応用まで 青山社(2007) ・食品衛生実験マニュアル 大学教育出版(1999) (原著論文、紀要など) ・くらしき作陽大学がめざす一次予防に基づいた栄養教育及び社会貢献の展開 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要、52(2), 17-34 (2019) ・くらしき作陽大学における一次予防推進のための活動 くらしき作陽大学一次予防ワーキンググループ中間報告 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要、51(2), 129-140 (2018) ・中学生・高校生における不定愁訴の発現から見た生活条件 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要、43(1), 23-43 (2010) ・高校生の生活習慣と不定愁訴の発現・食物摂取頻度・躁うつ傾向との関わり くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要、42(1), 43-78 (2009) ・Structure and function of fibrinolytic enzyme from <i>Bacillus subtilis</i> natto The Third International Soybean Processing and Utilization Conference Proceedings, 232-233 (2000) ・Purification and characterization of 3-isopropylmalate dehydrogenase from <i>Thiobacillus thiooxidans</i> J. Biosci. Bioeng. 90, 459-461 (2000) ・Structure of 3-isopropylmalate dehydrogenase in complex with 3-isopropylmalate at 2.0 A resolution: the role of Glu88 in the unique substrate recognition mechanism Structure 6, 971-982 (1998) ・Overproduction and substrate specificity of 3-isopropylmalate dehydrogenase from <i>Thiobacillus ferrooxidans</i> Biosci. Biotech. Biochem. 62, 372-373 (1998) ・3-Isopropylmalate dehydrogenase from chemolithoautotroph <i>Thiobacillus ferrooxidans</i> : DNA sequence, enzyme purification, and characterization J. Biochem. 114, 370-377 (1993)	岡山大学ティーチング アシスタント 岡山大学資源生物学 研究所助手 くらしき作陽大学 食文化学部講師 くらしき作陽大学 食文化学部助教授 くらしき作陽大学 食文化学部教授 (現在に至る)	日本農芸化学会	岡山県栄養士養成施設協議会会長表彰 (栄養士養成教育) 全国栄養士養成施設協会会長表彰 岡山県保健福祉部長表彰 (栄養士養成)	
3	ナカ カツミ 仲 克巳	キャリア支援委員会委員 管理栄養士国家試験対策委員会(卒業生対象)委員	医学(博士)、獣医師 衛生検査技師	食品衛生学(栄養学科、現代食文化学科) 食品衛生学実験(栄養学科、現代食文化学科)栄養学演習、総合演習(栄養学科、現代食文化学科)、卒業研究	1 著書 (1)食べ物と健康 食品の安全と衛生管理 医歯薬 出版株式会社 共著 (2)食品衛生学実験 株式会社 建帛社 共著 (3)くらしき作陽大学食文化学部 500Kcal台のバランスメニューvol.2 2 論文 (1)日本国内における市販キャットフードのサルモネラ属菌検出調査 ペット栄養学会誌、25(1), 1-4, 2022 (2)日本国内における市販イヌ用ウエットフードのサルモネラ属菌検出調査 ペット栄養学雑誌、24(1), 22-26, 2021 (3)日本における犬用ドライフードからのサルモネラ属菌検出状況調査 ペット栄養学会誌、21(1), 27-31, 2018 (4)感染症予防対策に向けたヒト及び環境等における感染症起因菌の調査①志賀毒素産生性大腸菌の疫学調査 岡山県環境保健センター年報、40, 2016, 51-56 (5)感染症予防対策に向けたヒト及び環境等における感染症起因菌の調査①志賀毒素産生性大腸菌の疫学解析、岡山県環境保健センター年報、39, 2015, 99-101 (6)感染症予防対策に向けたヒト及び環境等における感染症起因菌の調査②県内の環境 検体 におけるレジオネラの検出状況 岡山県環境保健センター年報、39, 2015, 103-107 (7)感染症予防に向けたヒト及び環境等における感染症起因菌の調査①志賀毒素産生性大腸菌の疫学的解析、岡山県環境保健センター年報、Vol.39, 99-101, 2014 (共著) (8)感染症予防対策に向けたヒト及び環境等における感染症起因菌の調査、岡山県環境保健センター年報、38, 49-54, 2013 (共著) 3 講演等 (1)日本におけるネコ用フードへのサルモネラ属菌混入に関する実態調査 令和5年度獣医学術中国地区学会 (2)日本におけるイヌ用フードへのサルモネラ属菌混入に関する実態調査 令和4年度(第 55 回)岡山県獣医公衆衛生学会 (3)日本におけるイヌ用フードへのサルモネラ属菌混入に関する実態調査 令和4年度獣医学術中国地区学会(公衆衛生) (4)令和5年度中堅教諭資質向上研修(栄養教諭)講座における講義・演習 (3)令和4年度中堅研修(栄養教諭)衛生管理上の課題と解決に向けた取組、大量調理における衛生管理 (4)令和3年度 第75回 日本栄養・食糧学会大会、市販ニンニクの抗菌活性 (5)令和3年度 中堅研修(栄養)衛生管理上の課題と解決に向けた取組、大量調理における衛生管理(B & S研修) (6)令和2年度 中堅研修(栄養) 卫生管理上の課題、大量調理における衛生管理(B & S研修) (7)令和元年 岡山県経験年数別研修講座(新規採用研修・中堅教諭用資質向上研修) (8)平成30年 岡山県経験年数別研修講座(新規採用研修・中堅教諭用資質向上研修) (9)平成29年度 給食施設従事者研修会 岡山県備前保健所 (10)平成29年度 岡山県経験年数研修講座(経験 10 年、新規採用教員等) 平成28年度 学校給食における喫緊の課題 衛生管理と異物混入対策について 第60回岡山県学校給食研究協議大会	岡山県農業共済組合連合会岡山北部家畜診所等 岡山県岡山環境保健所食品保健課 倉敷保健所健康福祉部衛生課 岡山市保健福祉局保健所衛生課食品衛生係長 平成14年から現職		

4	カワムラ アツシ 河村 敦	教授	学術修士	心理学 教育心理学 データサイエンス マーケティング論 商品開発論Ⅱ 商品開発実習Ⅰ・Ⅱ 商品企画開発演習 リテールマーケティング (販売士)養成セミナー キャリアライフデザイン	(著書) 1.心理学20講 第Ⅱ部 12 講「レスポンデント行動」p103-111 北大路書房 1991 2.食心理学(デジタルテキスト)岡山オルガノン大学教育連携センター 2011 3.管理栄養士・栄養士のための統計処理入門 第9章「BMI区分による差の判定(対応のない独立多標本の検定)」p115-126, 第10章「血糖値には食事条件や計測条件が関係するか(関連のある多標本の検定)」p127-154 建帛社 2012 (論文) 1.コンピュータ版心理学テキストの作成手法の開発(1) 情報処理学会研究報告, Vol.92, No.77, 19-27 2.心理学分野でのコンピュータ支援学習システムの開発-CTPシステムの構成とその学習効果 情報処理学会研究報告, Vol.93, No.105, 1-11 3.コンピュータ版心理学テキストの作成手法の開発(2)-CTPと書籍型テキストとの学習効果の比較-情報処理学会研究報告, Vol.94, No.10, 1-10 4.食生活習慣がニート傾向に及ぼす影響 くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要 第39巻第2号 63-77頁 5.摂食障害と養育態度との関連性 くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要 第39巻第2号 79-97頁 6.隠す食文化 くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要 第45巻第2号 53-60頁 7.学修意欲を高める教授方法の検討 くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要 第49巻第2号 133-138頁 8.玉島の茶文化を活かした商品開発 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要 第50巻第1号・第2号 合併号 9.イグサの消臭効果について 日本家政学会誌, Vol.73, No.5, 246-254 10.高純度ドコサヘキサエン酸含有飼料投与による鶏卵の嗜好性および調理特性の変化 くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要 第55巻第1号 17-30頁 (講演・実践活動) 1.人生における食の変化ー食の心理学ー 岡山県生涯学習大学講座 2008 2.消費者行動の不思議を探る 大学コンソーシアム岡山吉備創生カレッジ 2009 3.経産牛肉(放牧仕上げの熟ビーフ)の利用 近畿中国四国農業研究センター・くらしき作陽大学協同事業報告 2011 4.裸妻「キラリモチ」のパンズと「放牧仕上げ熟ビーフ」のハンバーグを使った「さくようバーガー」平成24年度 近畿中国四国農業研究センター 一般公開 2012 5.連島ごぼうシフォンケーキの開発「倉敷市」50周年記念～至極の逸品～くらしきフェア 高梁川流域グルメ開発 2017 6.「食べ物の不思議 好み・美味しい・満腹感の決め手は？」倉敷市大学連携講座 2018 7.「食べて元気！DHA の優れた効果 & くらしき特産野菜から商品開発の道のり」倉敷市大学連携講座 2019	作陽短期大学情報処理学科 助手 作陽短期大学情報処理学科 講師 作陽短期大学情報処理学科 助教授 くらしき作陽大学食文化学部 准教授	日本国際教養学会 日本心理学会 中国四国心理学会	くらしき作陽大学 ティーチングアワード受賞 2016	
5	コウノ イサト 河野 勇人	教授	商品開発交流研究センター長	博士(工学) 経営修士 技術士	食品学Ⅰ 食品学Ⅱ 食品保蔵科学 食品学実験 基礎実験 商品開発実習	(論文) 地域特産品開発を目的とした酵母の分離(中国学園大学紀要、17, 83 (2018)) 市販きのこの血栓溶解活性(中国学園大学紀要、18, 55 (2019)) 文化財施設から分離した酵母を用いた特産品の開発(中国学園大学紀要、19, 85 (2020)) 原料米処理温度の相違による製麺(くらしき作陽大学紀要、57, 1(2024)) (書籍) 三訂マスター食品学Ⅱ、建帛社(2021)共著 食品学Ⅰ、学文社(2024)、共著 食品学Ⅱ、学文社(2024)、共著	岡山県(工業技術センター) 中国学園大学現代生活学部人間栄養学科教授 くらしき作陽大学食文化学部現代食文化学科教授(現在に至る)	日本食品科学工学会 日本醸造学会 産学連携学会	岡山市大学生まちづくりチャレンジ事業政策局長賞(2019) 岡山市学生イノベーションチャレンジ推進事業準グランプリ(2020)
6	カタタ イヅル 河田 いづる	教授	全学教職課程運営部会部会長 教員養成向上部会部会長	修士(教育学) 中学校教諭専修免許状 (家庭) 高等学校教諭専修免許状 (家庭)	家庭科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 生徒・進路指導論 教育実習指導 教育実習 教職実践演習 教育活動実践演習 家庭経営学 家族関係学 被服学概論 被服製作実習Ⅰ・Ⅱ	・職業教育と進路事情－バイエルン州ミュンヘン市(ドイツの教育)－ ・豊かな心をはぐくむ教育活動の展開－働く力を支える健康づくり－ ・発達障害のある高校生への就労支援 ・社会的・職業的自立に必要な力を育てるための授業の在り方－キャリア教育の視点に立った共通教科における指導－	岡山県立高等学校教諭 岡山県立高等学校教頭 岡山県立高等学校副校長 岡山県立高等学校支援校長 岡山県立高等学校長 岡山県高等学校家庭科教育協会副理事長 岡山県高等学校教育研究会家庭部会副部会長 岡山県高等学校福祉教育協会理事長	日本家庭科教育学会 日本NIE学会	御下賜金産業教育功労者表彰(2018)
7	コハシ ケイコ 小橋 恵子	准教授		家政学士 管理栄養士 一般毒物劇物取扱者 介護認定審査会委員 社会福祉施設長資格	給食管理 給食管理実習 給食計画論実習 災害食計画論 校外実習総合演習 給食管理校外実習	(論文) ・必須アミノ酸の有無によるラット眼窩脂肪の影響 (相模女子大学紀要) ・ソフト食による栄養改善をめざして(全国介護老人保健施設大会 2012) (著書) ・ソフト食による栄養改善(雑誌 老健 2013) ・災害食レシピ集 災害食コンシェルジュプログラム (2019)(くらしき作陽大学 共著)	・名古屋大学医学部産科婦人科学教室 実験助手 ・財団法人 日本食品分析センター ・日清医療食品 東京支店 ・社会福祉法人 招福会 特別養護老人ホーム ほまれの家 ・医療法人社団 創造会 介護老人保健施設 クレオ ・医療法人 東山会 介護老人保健施設 亀龍園 栄養課課長 ・社会福祉法人 亀龍会グループ(特別養護老人ホームくらしき ケアハウス倉敷 グループホーム倉敷 グループホーム亀山 オーシャンビュー倉敷 オーシャンビューワン) 栄養課課長	日本給食経営管理学会 日本灾害食学会	第21回全国介護老人保健施設大会 優秀奨励賞 受賞

8	サトウ キヨミ 佐藤 紀代美	准教授	家政学修士 博士(薬学) 管理栄養士 製菓衛生師 中学校教諭専修免許状 (家庭) 高等学校教諭専修免許状 (家庭)	調理学 調理学実習 I、II 栄養学実習 I	(著書) ・調理学 -食品の調理特性を正しく理解するために-/化学同人(2017)(共著) ・くらしき作陽大学食文化学部 500kcal 台のバランスメニューvol.3/株式会社ハローズ(2018)(共著) ・くらしき作陽大学食文化学部 500kcal 台のバランスメニューvol.2/株式会社ハローズ(2017)(共著) ・日本の伝統食品事典(日本伝統食品研究会編)/朝倉書店(2007)(分担執筆) (論文) ・高純度ドコサヘキサエン酸含有飼料投与による鶏卵卵黄脂質組成の変化:くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第 55 号第 1 号、3-15 (2022)(共著) ・高純度ドコサヘキサエン酸含有飼料投与による鶏卵の嗜好性及び調理的特性の変化:くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第 55 号第 1 号、17-30 (2022)(共著) ・スピルリナの一般食品への利用に関する一考察(1):くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第 51 卷 第 2 号、85-92(2019)(共著) ・隠す食文化:くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第 45 号第 2 号、53-60 (2012)(共著) ・日本およびタイの大学生における食習慣、運動習慣に関する調査:日本健康体力栄養学会誌 Vol.12, NO.1, 13-19 (2007)(筆頭著者) ・Survey on Body Stature and Body Habitus among University Students in Japan and Thailand: Japanese Bulletin of Health, Fitness and Nutrition,11,(1),3-14(2006)(共著) ・Survey on Meal Habit, Hours of Sleep and Exercise Habit of University Student in Japan and Thailand: Japanese Bulletin of Health, Fitness and Nutrition,11,(1),15-22(2006)(共著)	大阪薫英女子短期大学助手	日本食生活学会 日本調理科学会 日本栄養改善学会	くらしき作陽大学 ティーチングアワード受賞 2020 岡山県栄養士養成施設協議会会長表彰(栄養士養成功労)	
9	カケヤマ チエ 影山 智絵	講師	学生募集 広報委員長	修士(学術) 管理栄養士 公認スポーツ 栄養士	栄養学各論 栄養学実習 II 運動生理学 スポーツ栄養学 スポーツフード実習 健康増進実践演習	(著書) ・栄養管理と生命科学シリーズ 応用栄養学 理工図書(株).2020(共著) (論文) ・中学生男子ソフトテニス部員における練習時の水分補給状況と生理的指標の変化, 山陽学園紀要、第 24 卷,133-140.2018 (共著) ・大学生陸上競技選手における栄養状態の 評価,美作大学紀要, (52),91-100.2019 (筆頭著者) ・くらしき作陽大学がめざす一次予防に基づいた栄養教育及び社会貢献の展開,くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要, 第 52 卷第 2 号(通巻第 93 卷),17-34.2019 (共著) ・大学生男子水泳選手に対する栄養・食事 指導による介入が食生活の自己管理能力に及ぼす影響,くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要,第 53 卷第 2 号(通巻第 95 巻),23-36.2020(単著)	・中国学園大学 助手、 助教 ・美作大学 助手 ・2021 年~ 倉敷市スポーツ医・ 科学支援事業 栄養サポート講師 ・2022 年~ 岡山県教育委員会「運動部活動方針 実践推進事業」 (部活動を通じた食育の実践)アドバイザ ー	・日本スポーツ栄養学会 ・岡山スポーツ医学 研究会	第43回岡山スポーツ医科学 研究会会賞受賞(2019)
10	フジサワ カツヒコ 藤澤 克彦	講師	全学教務委員会 委員 地域・学校連携 委員会委員長 学部教務委員会 副委員長	修士(栄養学) 管理栄養士	栄養指導論 I・II 栄養指導実習 I・II 子育てと栄養 食育企画演習 食育実践演習	(著書) ・栄養教育論(ステップアップ栄養・健康科学シリーズ)/株式会社化学同人(2020)(共著) ・栄養教育・指導実習ワークブック(第3版)/株式会社みらい(2020)(共著) (論文) ・結婚願望及び出産願望に与える要因の検討(第 1 報)、くらしき作陽大学 作陽短期大学研究紀要、53(2), pp.93-97 ・若年女性の痩せおよび痩せ願望改善のための栄養教育法の提案、岡山学院大学・岡山短期大学紀要、34, pp.25-33	武庫川女子大学 生活環境学部 助手 岡山学院大学 人間生活学部 助教 岡山学院大学 人間生活学部 講師 京都光華女子大学 健康科学部 講師	日本栄養改善学会 栄養栄養・食糧学会	くらしき作陽大学 ティーチングアワード受賞 2023
11	ニッタ カスコ 新田 和子	講師	管理栄養士 健康運動指導士 NST 専門療法士 在宅栄養管理栄養士 在宅栄養専門管理栄養士 糖尿病サポート	臨床栄養学概論 臨床栄養学各論 臨床栄養学実習 給食管理校外実習 ヘルスケアマネジメント実習	・ハローズ創立 65 周年1次予防に役立つ 500kcal 台のバランスメニュー特別号 監修 ・くらしき作陽大学 500kcal 台のバランスメニュー No186.203.207.210.212.217.218.221.222.224 225.226.227.228.229.230.231.232 ・料理教室の取り組み(岡山県栄養改善学会発表) ・在宅生活を支援する(岡山県栄養改善学会発表) ・グループホーム介護職員への栄養教育が入所者の栄養状態改善へ及ぼす効果(日本在宅栄養管理学会発表)学会誌 vol.10.No1.116 ・認知症グループホーム介護職員への栄養教育のあり方に関する検討(日本在宅栄養管理学会発表)学会誌 vol.11.No1.93	・倉敷医療生活協同組合	日本栄養士会 日本栄養治療学会(JSPEN) 日本在宅栄養管理学会	倉敷市保健福祉功労賞受賞 日本栄養士会会长賞受賞	
12	ハウライメイ 白 黎明	助教	修士(商学)	中国語会話 日本語中級 I ~ IV 日本語上級 I ~ IV	修士論文:East Asia Regional Integration and Cooperation under the Globalization	2008.4~2018.3 学校法人作陽学園 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 事務職員 2018.4 より現職			

【くらしき作陽大学 食文化学部】 専任教員数25名 ■栄養学科									
No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な職歴	所属学会	賞罰等
13	マツダ ヒデキ 松田 英毅	教授	理事長、 学園長、 学長	理学博士 中学校教諭一級(理科) 中学校教諭二級(数学) 高等学校教諭一級・二級 (理科)		<ul style="list-style-type: none"> ・科学文明を生きる人間(著書) ・放射線測定(物理測定技術6)(著書) ・自然の流れに逆らう文明(著書) ・Beryllium-7 in rain water from Fukuoka Memoires of the Faculty of Science,Kyushu Univ.,Series Chem.Vol.5 (論文) ・Applications of neutron activation method for ^{53}Mn in meteoritic iron Earth and Planetary Science Letters Vol.6No.2(論文) ・Some stable and long-lived nuclides produced by spallation Meterite Research(論文) ・Some cosmic ray produced radioactivities in the Notron County achondrite and the Peace River Chondrite Geochemical Journal,vol2(論文) ・Low background Counter for the measurement of ultra low radioactive materials Memoires of the Faculty of Science,Kyusyu Univ.,series C,Vol7,No.1(論文) ・^{38}Cl in iron meteorites Geochemical Journal,Vol4,No.2(論文) ・金属イオンのゲルクロマグラフィー 分析器機8巻7号(論文) ・^{59}Mn Produced by 730MeV Proton Bombardment of Iron Radiochimica Acta Vol.15,No.1(論文) ・Distribution of uranium and thorium among components of some chondrites Geochemical Journal Vol.6(論文) ・Determination of trace amounts of uranium in silicate minerals by the fission track technique Talanta Vol.19(論文) ・光核反応による^{53}Mnの調整 作陽学園学術研究会「研究紀要」第6巻第1号(論文) ・津山市を中心とした吉井川の水質に関する基礎的研究第1報 作陽学園学術研究会「研究紀要」第7巻第1号(論文) ・津山市を中心とした吉井川の水質に関する基礎的研究第2報 作陽学園学術研究会「研究紀要」第9巻第1号(論文) ・実験放射化学(Radiochemical Techniques)(その他 翻訳) ・ダフィー無機化学(初版) (General Inorganic Chemistry) by J.A. Duffy(その他 翻訳) 	学校法人作陽学園理事長・学園長 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 学長 くらしき作陽大学附属認定こども園園長 社会福祉法人作陽保育園理事長 社会福祉法人旭川荘理事・評議員 財団法人倉敷市文化振興財団理事長 モスクワ音楽院名誉教授 など	真宗保育学会 など	紺綬褒章 山陽新聞賞(教育功労) 特別文化功労章(ロシア連邦文化情報大臣より) ロシア名誉賓客賞(ロシア連邦大統領府勲章局より) チャイコフスキーカー財団名誉会員賞 旭日中綬章 倉敷市文化章 岡山県三木記念賞 など
14	オカミヨリカ 小上 和香	准教授	栄養学科長	修士(臨床栄養学) 管理栄養士	栄養教育論 I・II 栄養教育論実習 I・II 臨床栄養学臨地実習 管理栄養士入門 総合演習 I ~ IV 栄養学演習 食活人キャリア I・II・V 食活人地域フィールドワーク 子どもの食と栄養	<p>[著書]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養教育論-栄養の指導-第 23 版 学健書院 2024(共著) ・栄養教育・指導実習ワークブック 第 3 版 株式会社みらい 2020(共著) ・問題思考型栄養教育論 ver.4 管栄出版 2015(共著) ・2011 年管理栄養士国家試験合格 ONO 受かるタ メディカ出版 2010(共著) <p>[論文]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Long-term effects of a 30% hepatectomy on serum biochemistry and longevity in male adult rats. Kawasaki Journal of Medical Welfare7(2):1-6,2001(筆頭著者) ・Age-related Serum Lipids And Longevity in Hepatectomized Rats. Kawasaki Journal of Medical Welfare8(1):1-4,2002(共著) ・Effect of Dietary Restriction on Survival Rate and Serum Biochemical Parameters in Hepatectomized Rats.Kawasaki Journal of Medical Welfare9(2):45-48,2003(筆頭著者) ・体脂肪率の季節変動とその性差および地域差 くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第 38 卷第 2 号 pp51-63(2005)(共著) ・若年女性の身体意識と体脂肪率および栄養摂取量との関係からみた栄養教育の方向性に関する一考察 くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第 39 卷第 2 号 pp1-19(2006)(共著) ・保護者の就労状況および行動変容の準備性が子どもの食生活に与える影響 くらしき作陽大学作陽音楽短期大学研究紀要 49 卷第 2 号 pp51-59(2016)(筆頭著者) ・児童における ICT を活用した栄養教育の実践 日本幼小児健康教育学会誌第 4 卷第 1 号 pp19-24(2018)(共著) ・くらしき作陽大学における一次予防推進のための活動 一くらしき作陽大学一次予防ワーキンググループ中間報告一くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第 51 卷第 2 号 pp129-140(2018)(共著) ・大学生の食育 SAT システムを用いたカルシウム摂取の意識向上について くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 研究紀要 第 52 卷第 1 号 pp49-60(2019)(共著) ・くらしき作陽大学がめざす一次予防に基づいた栄養教育及び社会貢献の展開 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 研究紀要 第 52 卷第 2 号 pp17-34(2019)(共著) ・夜遅い食事とエネルギー・栄養素摂取量、食品群別摂取量との関連 くらしき作陽大学作陽短期大学研究紀要第 54 卷第 1 号 pp35-42(2021)(共著) ・汁ものにおける塩分量・塩分濃度の変化 川崎医療福祉学会誌 32 卷 1 号 pp 165-170(2022)(共著) 	くらしき作陽大学 助手 くらしき作陽大学 講師	日本栄養改善学会 日本栄養食糧学会 日本スポーツ栄養学会 日本栄養学教育学会	岡山県栄養士養成施設協議会会長表彰(栄養士成功労)
15	ヤナイレイコ 柳井 玲子	教授	博士(健康科学) 管理栄養士	公衆栄養学 I・II 公衆栄養学実習 公衆栄養学臨地実習 総合演習 I・II・III・IV 管理栄養士入門 栄養学演習	<p>(著書)・「N ブックス 五訂公衆栄養学」共著、建帛社、2017. 以降改訂版執筆「N ブックス六訂公衆栄養学(第 3 版)共著、建帛社、2024</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「NEW 公衆栄養学」共著、同文書院、2003 ・「管理栄養士国家試験問題と詳細」共著、メディカ出版、2007 年版～2011 年版毎年 (論文)・本学の管理栄養士課程における食物アレルギーに対する知識水準、くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要,56(2),2023(共著) ・大学生の食育 SAT システムを用いたカルシウム摂取の意識向上について、くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要,52(1),2019(共著) ・地区輪番制の食生活改善推進員活動が推進員自身にもたらす影響、くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要,51(1),2018.(単著) ・Validity of Dietary Surveys in Physically Active Japanese Male Students, Kawasaki Journal of Medical Welfare,13(2),95-106, 2008.(筆頭著者) ・活動的な女子学生が日本型食事を摂取した際の食事摂取量の選択的過小評価 川崎医療福祉学会誌 16(2)281-290,2006.(筆頭著者) ・若年男女における食事量の過小・過大評価 と身体的、心理的要因および生活習慣との関係、川崎医療福祉学会誌 16(1)109-119, 2006.(筆頭著者) ・黒豆煮汁の機能性解析とヒト試験 New Food 46(9), 2004. 2004.(共著) <p>(学会発表)・新型コロナウィルスによる緊急事態宣言下の自宅待機が女子学生の食生活に及ぼした影響について、第 68 回日本栄養改善学会、2021 他</p>	岡山県保健所管理栄養士 順正短期大学非常勤講師 岡山学院大学講師・准教授	日本栄養改善学会 日本公衆衛生学会 日本食生活学会	岡山県栄養士養成施設協議会会長表彰 (栄養士養成) 岡山県保健福祉部長表彰 (栄養士養成)	

16	トウ ケイ 伊藤 恵子	教授	博士(医学) 医師	病理病態学 病態生化学 医学概論	•Cervical Carcinoma with Full Thickness Stromal Invasion: Relationship Between Tumor Size on T2-Weighted Images and Para-metrial Involvement Journal of Computer Assisted Tomography26(1), 119–125, 2002 •学校保健と地域の連携～小山町の実践に学ぶ連携・協働の重要性～, 第 23 回岡山県保健福祉学会(おかやま保健福祉研究), 72～75, 岡山県保健福祉部保健福祉課, 2017 年 1 月 •学校保健と地域の連携～地域保健事業への参入から見えてきたもの～, 第 25 回岡山県保健福祉学会(おかやま保健福祉研究), 81～84, 岡山県保健福祉部保健福祉課, 2018 年 12 月 •包括的健康教育の指導者養成の理論と実践, 大学教育出版, 2024 年 3 月(共著)	倉敷廣済病院	日本医学放射線学会 日本学校保健学会 日本公衆衛生学会		
17	サカモト ヤチヨ 坂本 八千代	教授	キャリア支援委員会委員長	管理栄養士 NST専門栄養士 NSTコーディネーター TNT-D認定管理栄養士 JDA-DATリーダー おかやま糖尿病サポート	臨床栄養学 I、II 臨床栄養学実習 I、II 栄養学演習 総合演習 管理栄養士入門 栄養治療学	糖尿病透析患者診療・ケアハンドブック南江堂, 2009.6 被災地における栄養支援監修足立香代子、寺本房子 10衛生管理、第一出版, 2011.9 糖尿病×CKD診療ガイドQ&A、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科腎・免疫・内分泌代謝内科学教授横野博史編、IVチーム医療の実践のケーススタディ33栄養指導のケーススタディーたんぱく制限一、南山堂, 2012.11 糖尿病ケア糖尿病食事療法まるごとガイド、メディア出版、6-16災害時の対応についての指導、2013.3 新刊医療情報第2版3病院組織3.3診療関連部門・栄養関連部門2013.4 3年目でもこれだけは押さえたい! 助産ケアの基本、監修中塙幹也、日総研グループ2014.5 症例から学ぶ臨床栄養教育テキスト第3版、メタボリックシンドローム担当、医歯薬出版、2017.3 ごつお祭り! THE MAGRITTEレシピ集共著2017.2 認知症患者さんの「食」と他食種連携-4栄養指導の視点から、認知症の最新医療第7巻第3号、フジメディカル出版2017.7 2020.4.30 第一刷発行新臨床栄養学監修者吉田勉、編著者松木道弘、今本美幸、小見山百絵、1.臨床栄養の概念、意義と目的、1-2 医療・介護制度の基本、1.4 福祉・介護と臨床栄養担当執筆 認定 NST ガイドブック 2023 改訂第6版、Chapter1 病態栄養の基礎 1.栄養評価法と栄養スクリーニング共著、編集日本病態栄養学会、南江堂	鴻仁会岡山中央病院給食部を経て岡山西大寺病院栄養科勤務 岡山大学医学部附属病院栄養管理室 入職 2000.4.1 岡山大学医学部附属病院栄養管理室 室長 2006.4: 臨床栄養部副部長 2007.4: ノートルダム清心女子大学人間生活学部食品栄養学科特別講師兼務 2008.4: 岡山県栄養士会病院栄養士協議会会長兼務 2011.4: 山陽学園大学看護研修センター教育課程皮膚・排泄ケア分野非常勤講師 2011.6: 岡山県立大学認定看護師教育センター非常勤講師 2014.4: 公益法人岡山県栄養士会理事、同医療事業部協議会副会長 2015.3.31: 定年により岡山大学病院臨床栄養部副部長、栄養管理室室長退職 2015.4.1: 再雇用にて岡山大学病院臨床栄養部栄養相談室勤務 2016.6 公益社団法人岡山県栄養士会副会長 2016.6-2018.5 公益社団法人岡山県栄養士会副会長 2017.4~現職 2018.6~公益社団法人岡山県栄養士会会长 2018~2020、2020~2022、2022~2024 岡山県医療審議会委員 農林水産省「令和3年度地域の食文化の保護・継承事業」岡山県検討委員会委員長	日本病態栄養学会学術評議員、 日本静脈経腸栄養学会: 代議員、 学術評議員、 在宅栄養HQ研究会 日本在宅栄養管理学会 2021.3 日本臨床栄養代謝学会(旧: 日本静脈経腸栄養学会)特別会員 日本栄養改善学会中国支部役員	栄養指導において岡山市市長表彰 栄養指導において岡山県保健福祉部長表彰 栄養指導において岡山県知事表彰 栄養指導にさかみにおいて厚生労働大臣表彰
18	アミカ マサヒト 網中 雅仁	教授	博士(医学) 衛生管理者 I 種 衛生工学衛生管理者 衛生エキスパート	公衆衛生学 健康情報管理学 健康情報管理実習 I, II 微生物学 生物学基礎 栄養学演習	1. Oxidative stress in mature rat testis and its developmental changes. Dev Growth Differ. 2010; 52, 657–663. 2. シックハウス症候群による心理ストレス尺度と心理ストレスマーカー-酸化ストレスマーカーの変化と関連性. 日未病システム会誌 2011; 16, 355–357. 3. Effectiveness of serum megakaryocyte potentiating factor in evaluating the effects of chrysotile and its heated products on respiratory organs. Toxicol. Appl. Pharmacol. 2011; 252, 123–129. 4. ラット気管内一回投与によるクリソタルとアモサイトとその焼成品の酸化ストレスに関する研究. 臨床環境医学. 2011; 20, 131–140. 5. 遺伝性ポルフィリン症の生化学診断法および診断基準案の作成. ALA-Porphyrin Science 2012; 1, 33–43. アスベストの無害化処理物の安全性および将来への展望. 臨床環境医学. 2013; 22, 25–35. 6. 赤芽球 5-アミノレブリン酸合成酵素の異常とポルフィリン代謝. ALA-Porphyrin Science 2013; 2, 19–26. 7. アスベストの焼成無害化処理の安全性: アスベストの焼成無害化処理物の安全性評価に関する最近の知見. 繊維状物質研究. 2014; 1, 23–25. 8. 生活環境因子による酸化ストレスからの健康影響とその評価、予防に関する研究. 臨床環境医学. 2014; 1, 25–33. 9. 健常者における尿中ポルフィリン濃度の日内変動に関する研究 一遺伝性ポルフィリン症の難病指定による基準値の検討一くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要. 2016; 49, 45–50. 10. 管理栄養士養成課程に学ぶ大学1年生の基礎学力と公衆衛生学分野の習得度との関連性. くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要. 2016; 48, 67–71. 11. 社会福祉協議会の認知度向上に関する提言. くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要. 2017; 49, 1–6. 12. くらしき作陽大学における一次予防推進のための活動 くらしき作陽大学一次予防ワーキンググループ (中間報告). くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要. 2018; 51, 129–140. 13. くらしき作陽大学がめざす一次予防に基づいた栄養教育及び社会貢献の展開. くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要. 2019; 52, 17–34. 14. アルカリ性電解水を用いた含嗽による口腔内環境の改善効果について. 日本口腔機能水学会誌. 2023; 1, 40. 15. Mesothelioma carcinogenesis of chrysotile and forsterite compared and validated by intraperitoneal injection in rat. 2024 ;DOI https://doi.org/10.2486/indhealth.2024-05	(他 35 論文)	聖マリアンナ医科大学医学部講師、非常勤講師 鎌倉女子大学家政学部非常勤講師 北里大学大学院医療系研究科客員研究员 上智学院聖母看護学校非常勤講師 岡山学院大学人間生活学部非常勤講師	日本公衆衛生学会 日本産業衛生学会 日本衛生学会 日本臨床環境医学会 日本口腔機能水学会 ポルフィリン-ALA学会	第 36 回日本肝臓学会東部会奨励賞 第 22 回日本臨床環境医学会総会会長賞 日本産業衛生学会関東地方会感謝状

19	トヤマ ヤスユキ 富山 恭行	教授	博士(医学) 医師免許証 日本内科学会認定内科医 日本肝臓学会肝臓専門医 日本肝臓学会指導医 日本消化器病学会消化器病専門医 日本消化器病学会指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本がん治療認定医機構がん治療指導責任者 日本感染症学会ICD(Inflection Control Doctor) 難病指定医 身体障害者指定医 岡山県地域産業保健センター登録産業医 日本医師会認定産業医 日本医師会認定健康スポーツ医 日本パラスポーツ協会公認パラスポーツ医 口コモサポートドクター ^{がんロコモドクター}	解剖生理学 I・II 解剖生理学実習 病理学 総合演習 栄養学演習 食活人キャリア	業績リンク: https://researchmap.jp/7000027824 【学術論文】65編 1. Characteristics of diabetes mellitus patients with nonviral chronic liver disease who developed hepatocellular carcinoma. Hepatology Research in press. 2024 2. 4D Flow MRI Reflects Physiological Hemodynamics for the Diagnosis and Management of Portosystemic Shunts. Magnetic Resonance in Medicine. doi: 10.2463/mrms.ici.2023-0161. 2024 3. Pancreatic ductal adenocarcinoma with acinar-to-ductal metaplasia-like cancer cells shows increased cellular proliferation. Pancreatology S1424-3903(23) 01611-3.doi: 10.1016/j.pan.2023.08.007. 2023 4. Advanced gastrointestinal stromal tumor with intracerebral hemorrhage during sunitinib treatment. Kawasaki Medical Journal 48 169-174. 2023 5. A case of successful treatment with antiretroviral therapy for HIV in a patient with marked liver dysfunction. Heliyon 8(11) e11550-e11550. 2022 6. Endoscopic Eradication of Esophageal Varices Transiently Affects the Development and Severity of Portal Hypertensive Gastropathy. Journal of Clinical and Medical Images 5(14) 1-7. 2021 7. Hepatocellular carcinoma development in diabetic patients: a nationwide survey in Japan. Journal of Gastroenterology 56(3) 261-273. 2021 8. Long-term phlebotomy successfully alleviated hepatic iron accumulation in a ferroportin disease patient with a mutation in SLC40A1: a case report. BMC gastroenterology 21(1) 111-111. 2021 9. Dipeptidyl Peptidase 4 Inhibitors Reduce Hepatocellular Carcinoma by Activating Lymphocyte Chemotaxis in Mice. Cellular and Molecular Gastroenterology and Hepatology 7(1) 115-134. 2019 10. Wisteria floribunda agglutinin-positive Mac-2 binding protein predicts the development of hepatocellular carcinoma in patients with non-alcoholic fatty liver disease. Hepatology Research 48(7) 521-528. 2018 11. Assessment of hepatic fibrosis with superb microvascular imaging in hepatitis C virus-associated chronic liver diseases. Hepatology Research 47(6) 593-597. 2017 12. Multicenter comparative study of laparoscopic and open distal pancreatectomy using propensity score-matching. Journal of Hepato-Biliary-Pancreatic Sciences 22(10) 731-736. 2015 13. Fibroblast activation protein-alpha-expressing fibroblasts promote the progression of pancreatic ductal adenocarcinoma. BMC gastroenterology 15(109) 109-109. 2015 14. Branched-chain amino acids reduce hepatic iron accumulation and oxidative stress in hepatitis C virus polyprotein-expressing mice. Liver International 35(4) 1303-1314. 2015 15. Hepatitis C Virus Core Protein Suppresses Mitophagy by Interacting with Parkin in the Context of Mitochondrial Depolarization. American Journal of Pathology 184(11) 3026-3039. 2014 16. Hepatic oxidative stress in ovariectomized transgenic mice expressing the hepatitis C virus polyprotein is augmented through suppression of adenosine monophosphate-activated protein kinase/proliferator-activated receptor gamma co-activator 1 alpha signaling. Hepatology Research 44(10) E229-E239. 2014 17. Clinical usefulness of non-protein respiratory quotient measurement in non-alcoholic fatty liver disease. Hepatology Research 43(12) 1284-1294. 2013 18. Risk factors for survival and the development of hepatocellular carcinoma in patients with primary biliary cirrhosis. Internal Medicine 52(14) 1553-1559. 2013 19. Type I interferon receptor in peripheral blood mononuclear cells may predict response to intra-arterial 5-fluorouracil. Hepatic Medicine Evidence and Research 3 45-52. 2011 20. Focal Nodular Hyperplasia - Like Nodule with Reduced Expression of Organic Anion Transporter 1B3 in Alcoholic Liver Cirrhosis. Internal Medicine 50(11) 1193-1199. 2011 21. Comparison of therapeutic effects between radiofrequency ablation and percutaneous microwave coagulation therapy for small hepatocellular carcinomas. Journal of Gastroenterology and Hepatology 24(2) 223-227. 2009 22. Radiofrequency ablation versus percutaneous microwave coagulation therapy for small hepatocellular carcinomas: A retrospective comparative study. Hepato-gastroenterology 54(76) 985-989. 2007 23. CO2-enhanced sonographically guided radiofrequency ablation and transcatheter arterial chemoembolization for small hepatocellular carcinoma poorly defined on conventional sonography. Journal of Clinical Ultrasound 35(2) 78-81. 2007 24. Use of intra-arterial carbon-dioxide-enhanced ultrasonography for guidance of radiofrequency ablation and transcatheter arterial chemoembolization in hepatocellular carcinoma. Cardiovascular and Interventional Radiology 29(6) 1111-1113. 2006 25. Thermal ablation therapy for hepatocellular carcinoma: Comparison between radiofrequency ablation and percutaneous microwave coagulation therapy. Hepato-gastroenterology 53(71) 651-654. 2006 26. Carbon dioxide-enhanced sonographically guided radiofrequency ablation plus transcatheter arterial chemoembolization for hepatocellular carcinoma. Journal of Vascular and Interventional Radiology 17(4) 723-726. 2006 27. Improved prognosis of cirrhosis patients with esophageal varices and thrombocytopenia treated by endoscopic variceal ligation plus partial splenic embolization. Digestive Disease and Sciences 51(2) 352-358. 2006 28. Carbon dioxide-enhanced sonographically guided radiofrequency ablation combined with transcatheter arterial chemoembolization for sonographically undetectable hepatocellular carcinoma. Hepato-gastroenterology 52(65) 1344-1346. 2005 ※他 37編 【著書】3編 1. 肝硬変治療マニュアル:エキスパートのコツとさじ加減 南江堂 2019 (ISBN:9784524248810) 2. 進行肝癌に対する 5-FU 動注/IFN 治療効果予測因子としての末梢血单核球(PBMC)IFN receptor の意義—a pilot study— メディカルトレビューン 2011 (ISBN:9784895893688) 3. 肝がん「インフォームドコンセントのための図説シリーズ」 医薬ジャーナル社 2009 (ISBN:9784753223503) 【学会発表】328件(※筆頭演者 71件) 【社会貢献活動】62件(座長・司会・講演など) 【学術貢献活動】7件(学会主催・運営)	川崎医科大学肝胆脾内科学 講師 川崎医科大学付属病院肝・胆・脾内科 川崎医科大学付属病院消化器内科 非常勤医師(現在に至る) くらしき作陽大学食文化学部栄養学科 准教授 同 教授(現在に至る)	日本内科学会(中国支部評議員) 日本肝臓学会(西支部評議員) 日本消化器病学会(中国支部評議員) 日本肝癌研究会 日本感染症学会 玉島医師会 岡山県医師会 日本医師会	第 25 回日本消化器関連学会週間(JDDW2017 FUKUOKA)ポスター優秀演題賞 第 43 回日本肝臓学会西部会 男女共同企画・キャリア支援委員会企画最優秀プレゼンター賞	
20	ニシムラ ミツコ 西村 美津子	准教授	食文化学部教務委員長 食文化学部学生募集広報委員長 臨地・校外実習専門部会長	修士(栄養学) 管理栄養士	調理学 応用栄養学 I 調理学実習 I, II 公衆栄養学臨地実習 管理栄養士入門 I, II 子どもの食と栄養 総合演習 1~IV 栄養学演習 卒業研究	【論文】 1. 栄養士養成課程の学生における献立作成能力と食事バランスの関連—食事バランスガイドを用いて—単著 2010 年 日本食生活学会誌 21 2. 高齢入所患者の電解質異常と栄養状態の関連 単著 2014 年 徳島大学大学院栄養生命科学教育部人間栄養科学専攻 3. 乳幼児期の保育所給食体験と食嗜好の関連—肉類・魚類の嗜好の違い— 共著 2015 年 安田女子大学紀要 44 4. 食品重量の目測と食事調査法(写真法)との関連 共著 2018 年 安田女子大学紀要 46 5. 学校教育における献立作成に関する研究 共著 2018 年 安田女子大学紀要 46 6. 食品重量の目測と食事調査法(写真法)との関連 第 2 報 共著 2019 年 安田女子大学紀要 47 7. 女子大学生の栄養バランスに配慮した食生活の実践と栄養素・食品群別摂取量との関連、共著 2020 年くらしき作陽大学 作陽短期大学 研究紀要, 53-1 8. 夜遅い食事とエネルギー・栄養素摂取量、食品群別摂取量との関連、共著 2021 年くらしき作陽大学 作陽短期大学 研究紀要, 54	岡山県保健所 岡山県立岡山病院 山陽学園短期大学食物栄養学科 専任講師 安田女子大学家政学部管理栄養学科 専任講師	日本栄養改善学会 日本公衆衛生学会 日本家政学会 日本咀嚼学会 日本食育学会 日本調理科学会	

21	カケヤマ ミツコ 景山 美津子	講師	栄養教諭一種免許 管理栄養士	栄養教諭論 I・II 栄養教諭論演習 栄養教育実習指導 教職実践実習(栄養教諭) 給食経営管理実習 I・II 給食管理校外実習 給食経営管理校外実習 総合演習 管理栄養士入門 食活人キャリア	<p>【著書】</p> <p>災害時に役立つ食の備え 岡山県備前県民局 平成 21 年 3 月</p> <p>非常災害時の栄養・食生活支援マニュアル 岡山県栄養士会 平成 22 年 3 月</p> <p>岡山市中学校給食指導研究のまとめ;岡山市立石井中学校担当 岡山市中学校給食指導研究会 平成 26 年 1 月～平成 30 年 1 月、毎年 1 冊</p> <p>市町村別人気献立;岡山市担当 岡山県学校給食会 平成 29 年 1 月</p> <p>学校の食事:英語科「和食について考え方」の食育活動等掲載 学校の食事研究会 平成 30 年 12 月 1 月号</p> <p>【論文】</p> <p>スクールランチセミナーについて(親子料理教室) 岡山県栄養改善学会 平成 14 年 2 月(筆頭著者)</p> <p>くらしき作陽大学がめざす一次予防に基づいた栄養教育及び社会貢献の展開 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 研究機場第 52 卷第 2 号 2019 年 P17～P34(共著)</p> <p>“簡単、美味しく、健康に!”地域テレビで情報発信「SAKUYO クッキング」の取組 岡山県栄養改善学会 2020 年(共著)</p> <p>栄養教諭養成における栄養教育実習に関する指導方法の検討 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 研究機場第 53 卷第 2 号 2020 年 P37～P43(単著)</p> <p>食品ロス削減のための食育活動 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 研究機場第 54 卷第 2 号 2021 年 P61～P68(共著)</p>	<p>岡山市立大宮小学校 学校栄養職員 昭和 54 年 4 月～昭和 60 年 3 月</p> <p>岡山市立内山下小学校 学校栄養職員 昭和 60 年 4 月～平成 4 年 3 月</p> <p>岡山市立石井小学校 学校栄養職員 平成 4 年 4 月～平成 9 年 3 月</p> <p>岡山市立弘西小学校 学校栄養職員 平成 9 年 4 月～平成 13 年 3 月</p> <p>岡山市立旭竜小学校 学校栄養職員 平成 13 年 4 月～平成 20 年 3 月</p> <p>岡山市立幡多小学校 学校栄養職員 平成 20 年 4 月～平成 25 年 3 月</p> <p>岡山県栄養士会の副会長兼務 平成 20 年 6 月～平成 22 年 6 月</p> <p>岡山県市町村防災対策研究協議会委員兼務 平成 20 年 6 月～平成 21 年 3 月</p> <p>岡山県栄養士会の災害時の栄養・食生活マニュアル委員長兼務 平成 20 年 6 月～平成 22 年 6 月</p> <p>岡山市立石井中学校 学校栄養職員 平成 25 年 4 月～平成 31 年 3 月</p> <p>岡山市学校給食中学校基本献立作成委員会の副責任者兼務 平成 25 年 6 月～平成 26 年 6 月</p> <p>岡山市学校給食中学校基本献立作成委員会の責任者兼務 平成 26 年 6 月～平成 27 年 6 月</p> <p>岡山市北区2栄養教諭・学校栄養職員研修会責任者兼務 平成 27 年 6 月～平成 31 年 3 月</p> <p>岡山市中学校給食指導研究会の事務局長兼務 平成 28 年 6 月～平成 30 年 6 月</p> <p>岡山県学校給食会物資専門委員兼務 平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月</p> <p>岡山県学校給食会経営委員会委員兼務 令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日</p> <p>岡山県学校給食会経営委員会委員兼務 令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日</p> <p>岡山市学校給食会評議員兼務 令和 5 年 6 月 13 日～令和 9 年 6 月 30 日</p> <p>岡山県学校給食会経営委員会委員兼務 令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日</p>	日本給食経営管理学会 日本栄養士会	
22	マツモト タエコ 松本 隆行	講師	情報システム委員長	博士(理学)	キャンパスライフデザイン I・II, ITリテラシー基礎、情報処理、食統計学、健康情報実習 I・II、管理栄養士入門、仕事で役立つパソコン活用法	論文: “Evaluation of Uncertainties in Measurement of Isotopic Abundance by Semi-quantitative Analysis with TOF-SIMS, J. Condensed Matter Nucl. Sci. 11 (2013) 93–100(共著)・情報処理技術に対する意識と情報処理関連科目の履修状況、くらしき作陽大学研究紀要、第 49 卷 第 2 号(通巻 第 88 号) 2016 (共著)・小学校教員採用試験受験学生の体力特性について—採用試験合格者と不合格者との比較—、くらしき作陽大・学・作陽音楽短期大学 研究紀要 第 52 卷第 2 号(通巻第 93 号) 2019 年(共著)・データ処理課題の解決における情報検索の有効性、CIEC・CIEC 春季カンファレンス 2020 論文集、2020 年 (共著)	1997.6～2002.3 作陽短期大学情報処理学科(助手を経て講師)2003.4 より現職	日本物理学会 情報処理学会 日本国際教養学会
23	ササキ タエコ 佐々木 妙子	講師	修士(臨床栄養学) 管理栄養士	フードシステム論 給食経営管理論 給食経営管理実習 I・II ヘルスケアマネジメント実習A・B 給食管理校外実習 給食経営管理臨地実習 管理栄養士入門	(著書) ・エネルギーコントロールの栄養食事療法、建帛社、2009 ・くらしき作陽大学食文化学部500kcal台のバランスメニュー、株式会社ハローズ、2016 ・めざせ合格管理栄養士国家試験応用力試験対策パーソナルガイド、株式会社科学同人、2021 (論文) 「さくようヘルスケアアレストラン」を利用したヘルスケアマネジメント実習の構築 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第 48 卷第 1 号 pp39–51, 2015(筆頭著者)	川崎医科大学附属病院 管理栄養士 株式会社第一食品	日本栄養改善学会 日本給食経営管理学会	
24	ハラダ タキ 原田 凪	助教	修士(体育学) 管理栄養士 公認スポーツ栄養士	基礎栄養学 応用栄養学 栄養学実習 応用栄養学実習	(論文) スポーツクライマーに対する栄養サポートの実践例、登山研修 Vol.35, 2020(共著) ユーススポーツクライマーに対する栄養指導のあり方、登山研修 Vol.34, 2019(共著) リードクライミング競技のシミュレーション時におけるパフォーマンス及び筋力・生理応答、登山医学、登山医学 36 卷, 2006(共著)		日本スポーツ栄養学会	

25	センダ アユミ 仙田 あゆ美	助教	学士(食品栄養学) 修士(食品栄養学) 管理栄養士	食品学	<p>(学術論文) 1オリーブ葉ポリフェノールの腎線維化抑制効果の検討 共著 2019年12月 第59回大会ー創立30周年記念大会(東京都 千代田区) オリーブ葉ポリフェノールであるオレウロペインとその代謝産物のヒドロキシチロソール、チロソールに、腎線維化抑制効果があるのかどうかについての検討を、ラット腎間質由来細胞である NRK49F を用いて行った。その結果、オレウロペインとヒドロキシチロソールは NRK49F 細胞に対して、線維化を誘導するサイトカインである TGF-β1、TGF-β2 と線維化を誘導するタンパク質である α-SMA の遺伝子発現量を減少させる可能性が示唆された。 仙田あゆ美、多賀実紀、小林謙一 (ベンチワークのほとんどは仙田あゆ美によって遂行された。)</p> <p>2ブドウポリフェノール腎臓における形質転換増殖因子 TGF-β遺伝子発現に及ぼす影響の解析 共著 2020年5月 第74回日本栄養・食糧学会大会(宮城県 仙台市) 誌面大会 ブドウポリフェノールの形質転換増殖因子 βに対する影響について、培養細胞を用いて検討を行った。ブドウポリフェノールであるレスベラトロールは、腎線維促進因子の低下効果があるのに、逆に、腎線維化促進効果を有することが示唆された。一方、構造が似ているポリフェノールであるビセアタンノールは、腎線維化促進因子には影響せずに、腎線維化抑制効果がある可能性が示唆された。 仙田あゆ美、本山陽子、山本菜乃、岩室麻衣、多賀実紀、小林謙一 (ベンチワークのほとんどは仙田あゆ美によって遂行された。)</p> <p>3「腎」を守る機能性食品成分としてのオリーブ葉ポリフェノールに関する研究 共著 2020年10月 おかやまバイオアクティブ研究会第57回シンポジウム・第23回学生プレゼンテーション(岡山県 岡山市) オリーブ葉ポリフェノールに腎線維化抑制効果があるのか否かを明らかにする目的で、腎線維化マーカータンパク質および腎線維化誘導因子である形質転換増殖因子 βの遺伝子発現への影響に着目し、培養細胞を用いた検討を行った。オレウロペインと特にヒドロキシチロソールには、腎線維化抑制作用および腎線維化誘導抑制作用がある可能性が示された。 仙田あゆ美、高須賀茉衣子、多賀実紀、小林謙一 (ベンチワークのほとんどは仙田あゆ美によって遂行された。)</p>	<p>2019年4月 ノートルダム清心女子大学人間生活学部食品栄養学科 ティーチングアシスタント (生化学実験・基礎栄養学実習、食品衛生学実験、生体防御実験、食品学実験) 2021年4月 くらしき作陽大学食文化学部 実習助手 (食品学実験Ⅱ、栄養生理・生化学実験、公衆栄養学実習、応用栄養学実習、食品衛生学実験、病態生化学実習、栄養教育論実習Ⅱ、食品学実験Ⅰ、ヘルスケアマネジメント実習 A、スポーツフード実習、総合演習Ⅱ、臨床栄養学実習Ⅰ、栄養指導実習Ⅱ、給食管理実習、商品開発実習Ⅰ、基礎実験、栄養指導実習Ⅰ、栄養学実習Ⅱ、商品開発実習Ⅱ、食品学実験)(現在に至る)</p>	日本栄養・食糧学会
----	-------------------	----	---------------------------------	-----	---	---	-----------

【くらしき作陽大学 子ども教育学部】 専任教員数22名 ■子ども教育学科									
No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な歴史	所属学会	賞罰等
1	フクシマ ハルコ 福島 治子	教授	子ども教育学部 長	修士(教育学) 高等学校教諭専修免許状 (英語・国語) 中学校教諭専修免許状 (英語・国語)	小学校英語 I 小学校英語 II 小学校英語指導法 Basic English B Advanced English B インターナショナル総社	【論文・単著】 小学校英語の教科化に向けた教養課程における英語教育.『くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要』第 50 卷第 1 号・第 2 号 合併号. pp3-14. 2017 年 【教育研究実践報告・単著】 小学校教員養成における英語科の授業実践力向上のための取組.『くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要』第 54 卷第 1 号に合 冊. pp49-60. 2021 年 【論文・共著】 教養英語充実のための全学的な英語多読指導の成果と課題—オンラインシステムを活用した実践ー.『くらしき作陽大学・作陽音楽短 期大学研究紀要』第 50 卷第 1 号・第 2 号合併号. pp1-13. 2017 年 模擬授業観察による ICT を活用した学生フィードバック分析—小学校外国語活動・外国語の指導技術の向上を目指してー.『くらしき 作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要』第 51 卷第 2 号. pp73-83. 2018 年 大学初年次教育における英語多読の教育効果に関する研究.『くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要』第 52 卷第 2 号. pp 53-62. 2019 年	岡山県内公立中学校教諭 岡山県教育庁副参事 岡山市内公立中学校教頭 岡山大学教育学部附属中学校副校長 岡山市教育委員会審議監 岡山市内公立中学校校長 岡山県中学校長会会長 全日本中学校長会理事	小学校英語教育学会 日本児童英語教育学会	黒正賞(岡山大学) 文部科学大臣教育者表彰受賞
2	ツルミ アキコ 鶴海 明子	教授	子ども教育学科 長	保育士資格 幼稚園教諭一級普通免許 状	保育内容(人間関係) 保育内容(人間関係) の指導法 幼児教育方法論 教職論 育スパート入門 育スパート基礎 総合実践演習Ⅱ 保育・教職実践演習 子育て支援実践演習 教育実習(事前事後指導含 む。) セミナー 卒業研究	岡山式カリキュラム～就学前教育から小学校教育への接続を求めて～ 障害児保育の実践研究 人間関係をテーマとした実践研究	岡山市立幼稚園教諭 岡山市教育委員会指導主事 岡山つ子育成局児童教育専門監 岡山市公立認定こども園園長 岡山市国公立園園長会会長		岡山県都市職員表彰
3	タノ カイヂ 田野 洋一郎	教授		修士(教育学) 社会福祉士 応用心理士	社会福祉 社会的養護 I 保育実習 I 保育実習指導 I 他	＜論文＞ 非行少年の悩みと施設収容の効果(共著) 児童虐待への初期対応の現状(共著) 日本における児童虐待対応のあり方に関する一考察(単著)他	警視庁(心理職) 岡山県中央児童相談所長 岡山県女性相談所長 岡山県立成徳学校長 はくほう会医療専門学校非常勤講師 岡山大学大学院社会文化科学研究科非常 勤講師 岡山県社会福祉審議会委員	日本応用心理学会	岡山県警察本部長表彰(青少年の健全育成)
4	オカダ エイゾウ 岡田 英三	教授		教育学士 小学校教諭一級普通免許 状 中学校教諭一級普通免許 状(社会) 高等学校教諭二級普通免 許状(社会) 特別支援学校教諭二種免 許状	社会科指導法 社会 I・II 育スパート入門 育人キャラリアⅢ 教職実践演習 総合的な学習の時間の指導 法	「学び方を培う生活科・社会科の授業」明治図書(共著)1991 「自ら学ぶ目的」をもつ授業」明治図書(共著)1994 「調べ学習 社会科の授業づくり①」国土社(共著)1997 「新たな自分をつくる社会科学習の基礎・基本」明治図書(共著)2002 「『社会』と向き合う子どもを育てる社会科学習」岡山県小学校教育研究会社会科部会(共著)2015 「主体的に生きる子どもを求めて(1・2・3 年次)」岡山大学教育学部附属小学校研究紀要(共著)1991~1993 「自ら学ぶ目的をもつ授業づくり(1・2 年次)」岡山大学教育学部附属小学校研究紀要(共著)1994~1995 「子どもが学びを作る授業(1・2 年次)」岡山大学教育学部附属小学校研究紀要(共著)1996~1997 「二十一世紀をしなやかに生きる子どもの育成(1 年次)」岡山大学教育学部附属小学校研究紀要(共著)1999 「ESD 教育の実践と授業力向上を目指した学校経営」「新たな知を拓き人間性豊かな社会を築く日本人の育成 II (教育研究シリーズ第 54 集)」全国連合校長会(共著)2016	岡山市公立小学校教諭 岡山大学教育学部附属小学校教諭 岡山市内公立小学校長 岡山市初任者研修拠点校指導教員 岡山県小学校教育研究会社会科部会会長		
5	ヨコヤマ マサヒロ 横山 昌弘	教授		教育学士 小学校教諭一種免許 中学校教諭一種免許(理 科) 高等学校教諭二種免許 (理科)	理科 I・II 理科指導法 特別活動の指導法 教育実習(事前事後指導含 む) コミュニティライフデザイン 育スパート総合 教職実践演習 育人キャラリア I	【著書】 ・「親子で楽しむ岡山の自然たんけん」(共著)1995 ・「児童の思いや願いを生かす理科学習の在り方」(共著)1996 ・「学習評価に関するQ & A」(共著)2004 「新学習指導要領(理科)に即したCD-ROM」(共著)2000 ・人権教育指導資料IV「男女平等教育編」(共著)2007 ・「おもしろ実験研究所」(共著)2016 ・「改訂新版おもしろ実験研究所」(共著)2020 【論文】 ・「物の変化の規則性についての見方や考え方を育てる指導の在り方についての研究」(単著)1989 ・「生命の連續性についての見方や考え方を育てる指導の在り方」(単著)1993 ・「生きる力を育む放送教育の在り方についての研究」(共著)1998 ・「自然への感性を高める理科指導の在り方についての研究」(単著)1998 ・「友だちと心を通わせながら全国発信に向けた思考の交流を促進する中央小型協同学習の推進」(単著)2017 ・「命の大切さを実感し命を守ることのできる幼児を目指して」(共著)2019 ・「命の大切さを実感し、自ら命を守ることのできる子どもを目指して」(共著)2021	岡山県内小学校教諭 総社市教育委員会指導主事 岡山県内小学校長 高梁市立幼稚園長	日本授業UD学会 日本理科教 育学会	2017 日本教育公務員弘済会研究論文最優秀 賞 2017 岡山県教育関係功労者表彰 2019 日本教育公務員弘済会研究論文優秀賞 2020 ティーチング・アワード表彰 2021 日本教育公務員弘済会教育論文優良賞
6	仔ハ ヨンコ 市坡 よし子	教授		教育学士 中学校教諭1種国語・外 国語(英語) 高等学校教諭2種国語・外 国語(英語)	国語 I II 国語科指導法 育スパート基礎 くらしき学 キャンパスライフデザイン I II 育人キャラリア II ラーニングスキルズ	【論文】 ・中学校国語における自己表現の指導に関する研究(岡山県教育センター 研究紀要 第 214 号 2000 年) ・自己表現力の育成に関する研究(岡山県教育センター 研究紀要 第 230 号 2002 年) ・小学校教員養成課程における国語科音声言語の教材開発(くらしき作陽大学・作陽短期大学 研究紀要 第 50 卷第 1 号・第 2 号合 併号 2017 年) 【著書(共著)】 ・『道徳と心の教育』ミネルヴァ書房	岡山県教育センター指導主事 倉敷市教育委員会事務局職員 倉敷市立玉島西中学校長 倉敷市立南中学校長	日本国語教育学会 日本道徳教育学会 日本道徳教育方法学会	なし

7	タニナカ 谷 尚子	教授	幼稚園教諭1級普通免許 小学校教諭2級普通免許	保育内容(環境) 保育内容(環境)の指導法 保育学(実習含む) 保育・教職実践演習 育スパート総合 育スパート入門 育スパート基礎 教育実習指導(幼稚園) 子育て支援実践演習 セミナー(実技型)	「遊びを通して幼児の学びを豊かにする指導はどうあればよいか」についての実践研究「学びに向かう力」を育む環境構成と援助についての実践研究 3歳児のあそびアイディア集(共著) 岡山式カリキュラム-就学前教育から小学校教育への接続を求めて-(共著)	岡山市公立幼稚園教諭岡山市公立幼稚園 園長岡山県国公立幼稚園・こども園長会会長 全国幼児教育研究協会 岡山支部長	全国幼児教育研究協	
8	コバヤシトモ 小林 朝雄	教授	文学士 中学校教諭一種免許状 (社会) 高等学校教諭一種免許状 (地歴・公民) JADP キャリアカウンセリングスペシャリスト	初等教育方法論 教育方法・技術論 ITリテラシー基礎 生徒指導方法論 学級経営論	【著書】 ・国際理解教育大系7巻(教育出版、共著) ・ヒューマンネットワークをひらく情報教育(高陵社書店、共著) ・総合的な学習の時間の理論と実践(実教出版、共著) ・月刊視聴覚教育「ドローンや3Dによる郷土教材の制作」(視聴覚協会、共著) 【論文】 ・インターネットを通した学校間の交流(日本教育実践学会論文集、単著) ・岡山大学・岡山県教育委員会の連携協力体制を基盤とする教師教育システムの開発(日本教育工学会論文集、共著) ・タブレットPCを活用した学習支援(全日本教育工学研究協議会論文集、単著) ・教職員の情報セキュリティ意識を高める校内研修パッケージの開発(岡山県総合教育センター研究紀要、単著) ・一斉指導における特別支援教育の観点からのICT活用(岡山県総合教育センター研究紀要、共著)	岡山県内公立中学校教諭 岡山県総合教育センター指導主事・情報教育部長 岡山県内公立中学校長 吉備国際大学 非常勤講師 ノートルダム清心女子大学 公務員対策講座講師	日本教育メディア学会	豪日交流基金 授業プランコンテスト優秀賞 RSK 山陽放送 教育賞 上月教育財団情報教育 優良賞 文部科学大臣表彰(視聴覚教育、情報教育)
9	ヒガシカワヒロアキ 東川 博昭	教授	修士(学校教育学) 小学校教諭専修免許状 養護学校教諭専修免許状 公認心理師 心理リハビリテーションスバーバイザー	特別支援教育総論 視覚障害児教育総論 肢体不自由児の教育 発達障害児教育総論 重複障害児教育総論 特別支援学校教育実習 行動・学習支援実習 自立活動実践演習 発達支援理論演習 発達支援実践演習	著書 「教科教育と特別支援教育のコラボレーション-授業研究会新たな挑戦」(共著) 「気になる子どもの支援ハンドブックⅡ 学習事例編～マルチアレンジングサポートのすすめ～」(共著) 「障害の重い子どもへのかかわりハンドブック～マルチアレンジングサポートの観点から～」(共著) 「小児看護9月号 学校における看護師の役割」(共著) 論文 「発達障害の疑われる幼稚園児に対する就学支援プログラムの効果の検討」(共著) 「移行支援システムの構築に向けたセンター校の取り組み～アンケート調査をもとに地域ニーズを捉えた小中移行支援システムづくり」(共著) 「発達障害のある幼稚園児に対する就学準備支援プログラム」(共著) 「SSTを取り入れた幼稚園から小学校への移行支援」(共著) 「発達障害のある子どもの支援をつなぐ」(共著) 「熟練教師の実践に学ぶ、通常学級におけるニーズのある子どもへの支援」(共著) 「移行システムの構築に向けたセンター校の取り組み～アンケート調査をもとに地域ニーズを捉えた小中移行支援システムづくり～」(共著)	兵庫県内公立小学校教諭 兵庫県内公立特別支援学校教諭 明石市教育委員会事務局主幹 明石市福祉部発達支援課主幹 兵庫県明石市立明石養護学校 校長 兵庫県肢体不自由教育校長会 会長 兵庫県特別支援教育諸学校長会 副会長 兵庫県特別支援教育振興会 理事 兵庫県肢体不自由児者協会 評議員 明石市心身障害児就学指導委員会就学指導委員 明石市特別支援教育巡回指導員(専門家チーム) 兵庫教育大学 非常勤講師 武庫川女子大学 非常勤講師	日本特殊教育学会 日本LD学会 日本心理臨床学会 日本リハビリテーション心理学会	兵庫県優秀教職員表彰(教育長表彰)
10	ナカネセイ 中根 征也	教授	修士(学術) 理学療法士	特別支援教育総論 発達障害児教育総論 知的障害児の心理・生理・病理 肢体不自由児の心理・生理・病理 重複障害児教育総論 特別支援学校教育実習	【著書】 1. リハの現場でこんなに役立つiPhone活用術 羊土社 2019 2. 臨床動作分析-PT・OTの実践に役立つ理論と技術- 三輪書店 2018 【総説】 ・呼吸器疾患患者の胸郭の機能障害と理学療法、理学療法学。2015;32. 【論文】 1. 我が国における自閉スペクトラム症児への運動介入効果:スコーピングレビュー. 理学療法科学. 2024;39:60-65. 2. Changes in Behavior, Professionalism, and Views on Life and Death among Physical Therapists and Students during the COVID-19 Pandemic in Japan. 森ノ宮医療大学紀要. 2023;17:15-25. 3. 自閉スペクトラム症児における静的・動的バランス能力の特徴と社会的相互作用に及ぼす可能性. リハビリテーション心理学研究. 2022;48:91-99. 4. 新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりオンラインで実施した臨床実習の学生満足と今後の課題. 理学療法学. 2021;48:628-635. 5. 介護予防を目指した体操開発に関する研究. 森ノ宮医療大学紀要. 2017;11:49-56. 6. 股関節術後早期の股関節外転・伸展反応時間、関節トルクの特性と動作能力との関連性. 理学療法学. 2015;42:186-187. 7. 徒手筋力検査技術のためのループリック評価導入. リハビリテーション教育研究. 2015;21:422-427. 8. 繰ぎ足歩行練習が静的・動的立位バランスに及ぼす影響-繩上テープ上継ぎ足歩行の比較. 生態心理学研究. 2013;6:83-84. 9. 支持面の違いが大腿四頭筋セッティング時の大腿四頭筋活動. 生態心理学研究. 2013;6:81-82. 10. 身体軸と立位姿勢保持戦略の関連性について-両側の中殿筋活動に着目して-. 生態心理学研究. 2013;6:79-80. 11. 生態心理学の概念に基づいた運動療法が跨ぎ動作に及ぼす影響. 生態心理学研究. 2013;6:51-52.	八幡中央病院 リハビリテーション科 阪奈中央リハビリテーション専門学校 専任教師 阪奈中央病院 リハビリテーション科(兼務) 森ノ宮医療大学 総合リハビリテーション学部 教授 明武館療育クラブ 大阪府立生野支援学校 特別非常勤講師(福祉医療関係人材)	日本小児理学療法学会 日本理学療法教育学会 日本生態心理学会 日本発達障害学会 日本リハビリテーション心理学会 理学療法科学学会	なし
11	フジイアキラ 藤井 朗	教授	教育学士 小学校教諭一級普通免許状 中学校教諭一級普通免許状(社会) 高等学校教諭二級普通免許状(社会)	生徒・進路指導論 小学校教育課程論 教育実習指導 算数I・II 算数科指導法 生活I・II 生活科指導法 育人キャリア	「一人ひとりが自己存在感・成就感を実感できる児童の育成」を研究テーマとした算数科の授業研究 「主体的・対話的で深い学び～学びのプロセスを大切にした算数科の授業をめざして～」を研究テーマとした授業研究 「楽しみながら自然と関わり、生き生きと活動する子」を研究テーマとした生活科の授業研究	岡山県立盲学校教諭・舍監 岡山市立小学校教諭 倉敷市立小学校教諭 広島県福山市立小学校教諭 岡山県教育庁保健体育課指導主事・主幹 岡山県生活環境部県民生活課副事務官 倉敷教育センター館長 (菅生小、葦高小)	日本生活科・総合学習教育学会 日本数学教育学会	

12	マツザキ やすひろ 松崎 保弘	教授	教育学修士 特別支援学校教諭一種免許 知的障害児の教育 I・II 発達障害児教育総論 障害児保育 I・II 特別支援学校教育実習 教職実践演習	特別支援教育総論 重心動搖からみたダウン症児の直立姿勢保持能力. 特殊教育学研究第 24 卷 2 号. 1986. (単著) 精神遅滞児の動的平衡能. 発達障害研究 第 9 卷 2 号, 1987. (単著) 短期集中訓練による重度精神遅滞児の頻尿の改善. 発達の遅れと教育第 374 号, 1989. (筆頭) Motor Pattern during the Standing Long Jump in Individuals with Mental Retardation. Adapted Physical Activity : Health and Fitness, 1994. (Springer-Verlag) (筆頭) 特殊教育諸学校の初任者研修における養成課程の影響—特殊教育専攻群と非専攻群の意識の比較—. 特殊教育学研究第 41 卷 1 号, 2003. (単著) 構成障害が疑われた知的障害児に対する指導の一事例. 大阪体育大学教育学研究, 第 1巻, 2017. (単著) 先天性肢体不自由児の障害認識について—6 人の肢体不自由者へのインタビュー結果から—. 大阪体育大学健康福祉学部紀要第 15 卷, 2018. (筆頭) 知的障害児に実施した散歩学習の調整力に及ぼす効果. 福岡女学院大学紀要人間関係学部編第 23 号, 2022. (単著) コロナ禍における特別支援学校のチームティーチング—知的障害特別支援学校小学部における「朝の会」の事例から—. 福岡女学院大学紀要人間関係学部編第 25 号, 2024. (筆頭)	沖縄県立養護学校教諭 沖縄県教育庁指導主事 沖縄県立教育センター指導主事 沖縄県立養護学校教頭 大阪体育大学教授 福岡女学院大学教授	日本特殊教育学会 日本 SNE 学会 日本教育心理学会 日本発達障害学会 日本アダプティドスポーツ学会 日本体育・健康・スポーツ学会	下中記念財団教育奨励賞(1986, 1989, 1990) 安田生命社会事業団研究論文・療育レポート入選(1991)		
13	マツダ ミツエ 松田 光恵	准教授	学長補佐 学生・学修支援 委員長	修士(文学) 実践コミュニケーション 育スパート入門 育スパート総合 ゼミナール 卒業研究	論文(共著) ①社会的現実を作るメディアトーク —ニュース報道の共鳴化— ②ワイヤードの構造分析—形式の概念化とスタジオトークとの関連性— ③ソーシャルネットワーキング・サービスの利用に関する調査 —mixi ユーザの意識と行動— ④ペット意識尺度の再検討の試み—ペットブームを支えるペット意識の構造— ⑤テレビ CM における動物描写の内容分析 ⑥自己意識が対人関係能力の向上に及ぼす影響 ⑦目的を明確化にしたボランティア活動が就業力に及ぼす影響 論文(単著) ①地域密着型電子掲示板に関する研究 ②人とコンパニオン・アニマルに関する文献レビュー—犬との関係を視野にいれて— ③ペットロスに関する電子掲示板分析 ④ペットは家族とみなせるか(1)—家族概念と主観的家族についての検討— ペットは家族とみなせるか(2)—飼育経験の有無が与える影響— ⑤壮年期世代のペット喪失感情について(1)—飼い主の語りの探索的分析 回顧を中心— 壮年期世代のペット喪失感情について(2)—喪失からの人格的成长、こころの再建について—翻訳(共同) 〔翻訳〕 ①「アート・ワールド」(第 2 章担当), ハワード・S・ベッカー著 報告書(共著) ①インターネット社会におけるスキャンダルメディアと共に鳴る対人コミュニケーション	(株)ハミングバード勤務 (株)トイズファクトリー勤務 (株)エイベックス勤務 (株)あどらす 21 パソコンスクール講師 くらしき作陽大学食文化学部非常勤講師 くらしき作陽大学子ども教育学部准教授	日本心理学会 日本社会心理学会 ヒトと動物の関係学会		
14	イカワ ヒロ 居川 寛子	准教授	学生募集広報委員長	・学士(音楽) ・中学校教諭一種免許状(音楽) ・高等学校教諭一種免許状(音楽)	(保育) ・ピアノ演習 ・音楽基礎 I・II ・保育内容(表現) ・保育内容(表現)の指導法(音楽) ・主科レッスン ・ピアノ伴奏演習 I・II ・レスナー養成講座	・教育研究業績書 「幼児教育における鍵盤ハーモニカ指導教材の考察」2017 ・研究紀要 ・作陽音楽短期大学研究紀要第 51 卷第 2 号 2018(共著)「愛着障害と発達障害のある幼児の支援について」松田真正、樋口好美、居川寛子 ・作陽短期大学研究紀要第 53 卷第 2 号(通巻 95 号)2020(共著)「発達障害と愛着障害との関係性に関する研究動向の概観と両者が併存する事例への支援に関する一考察」松田真正、水田有美、松田光恵、瀬戸山悠、居川寛子、向本裕子、児玉真寿美 ・作陽短期大学研究紀要第 56 卷第 1 号(通巻 100 号)2023(共著)「保育士養成校の実習担当教員と施設職員のインタビューから施設実習の課題抽出」山本健志郎、居川寛子	・岡山県立鴨方高等学校(非常勤講師) ・川崎医科大学附属高等学校(非常勤講師) ・くらしき作陽大学(非常勤講師) ・くらしき作陽大学(専任講師)		
15	カイ カツアキ 岡井 克明	講師	体育学士 日本スポーツ協会公認コーチ	体育 I 体育 II 保育内容(表現) 保育内容(表現)の指導法 マリンスポーツ ウインターポーツ	(共著)「幼児の発育発達と運動指導—ゴール動作を目指した習得法 I—I」: 岡山大学スポーツ教育センター (共著)「大学体育授業における e-Learning を活用した身体活動増進プログラムの長期効果」: 岡山大学スポーツ教育センター	株式会社天満屋 岡山県体操協会理事 岡山県体操協会事務局長 岡山市体操協会監事 岡山県トップアスリート指導員 国民体育大会(体操)監督・コーチ 岡山 momo 体操クラブ代表 おかやまジュニア体操スクール副代表 NPO 法人桃太郎夢クラブ外部コーチ 岡山県南部健康づくりセンター外部コーチ 岡山大学非常勤講師 倉敷芸術科学大学非常勤講師 岡山赤十字看護専門学校非常勤講師	(公財)日本スポーツ協会 (公財)岡山県スポーツ協会 日本幼児体育学会		

16	フジタ ユキ 藤田 由起	講師	修士(臨床心理学) 臨床心理士 公認心理師 心理リハビリテイショントレーナー	教育心理学 子ども家庭支援の心理学 教育相談の理論と方法 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 育人キャリアⅢ キャンパスライフデザインⅠ・Ⅱ	<p>【論文等】</p> <p>藤田由起・遠矢浩一(印刷中)精神疾患の母親をもつ成人の学齢期における生活環境と精神的健康の関連—ヤングケアラー支援の観点から—. 特殊教育学研究.</p> <p>藤田由起(印刷中)心理・社会的課題を有する同胞のケアを担うヤングケアラーの内的体験. くらしき作陽大学 作陽短期大学 研究紀要, 57(1).</p> <p>藤田由起・遠矢浩一(2023)ヤングケアラーの健康的で前向きな生活を支える要因の検討—複線経路・等至性モデルを用いて-. リハビリテイション心理学研究, 49(1).</p> <p>藤田由起・岡本悠那(2023)ヤングケアラーの相談・支援に必要な要素に関する研究—大学生への実態調査を通して-. くらしき作陽大学 作陽短期大学 研究紀要, 56(1).</p> <p>藤田由起・遠矢浩一(2023)精神疾患者の配偶者の生きがい感と家族関係の関連—ヤングケアラー支援の観点から-. 日本特殊教育学会第 61 回大会発表論文集, P3B-27.</p> <p>藤田由起(2023)保育者養成課程に在籍する大学生のアイデンティティ・ステータスと保育職への認知の関連—実習未経験の大学生に関する検討-. くらしき作陽大学 作陽短期大学 研究紀要, 55(2), 61-70.</p> <p>藤田由起・遠矢浩一(2022)ヤングケアラーの役割を有する子どもの家族関係と精神的健康の関連—ケア役割、母親の養育態度、きょうだい関係に着目して-. 特殊教育学研究, 59(4), 223-233.</p> <p>※日本特殊教育学会令和 4 年度研究奨励賞 受賞論文</p> <p>藤田由起・遠矢浩一(2022)不安定な環境下でケアを担った経験を有する成人的な体験. 日本心理臨床学会第 41 回大会発表論文集, 312.</p> <p>藤田由起・遠矢浩一(2021)精神疾患の母親と暮らす子どものケア役割の程度が精神的健康に及ぼす影響. 日本教育心理学会総会発表論文集, 63, 387.</p> <p>藤田由起・沖田夏美・樋渡由貴・井手沙織・尾方里帆・遠矢浩一(2019)きょうだいの障がい有無がきょうだい関係の認知や対人関係に及ぼす影響. 九州大学総合臨床心理研究, 10, 17-24. 他</p> <p>【著書】</p> <p>藤田由起(2022)児童虐待への対応. 住木克彦(編著)コンパス教育相談.</p>	九州大学大学院人間環境学府附属総合臨床心理センター 相談員 福岡市教育委員会発達教育センター 教育相談専門相談員(非常勤) 久山町教育委員会 特別支援教育相談員 他	日本心理臨床学会 日本教育心理学会 日本特殊教育学会 日本発達心理学会 日本リハビリテイション心理学会 日本臨床心理士会 岡山県公認心理師・臨床心理士協会	日本特殊教育学会 令和 4 年度研究奨励賞受賞
17	オリハシ ヨシコ 渡橋 佳子	講師	Master of Education オーストラリア	Basic English Advanced English 英語・資格セミナー 小学校英語 小学校英語指導法	<p>【論文】</p> <p>Online English Self-Study by University Students: A Study on Motivation and its Effectiveness During a Long Vacation 中国地区英語教育学会誌(共著)2022</p> <p>大学生の長期休暇中における自主学習継続のための取り組み—モチベーション維持のための工夫— 福山市立大学都市経営学部紀要(共著)2023</p> <p>【学会発表】</p> <p>中国地区英語教育学会発表 2021 中国地区英語教育学会発表 2022 全国英語教育学会発表 2023 DRAL5 学会発表 2024</p>	福山市立大学	全国英語教育学会 中国地区 英語教育学会	
18	ウダ ヒビキ 宇田 韶	助教	修士(教育学) 小学校教諭一種免許状 中学校教諭一種免許状 (社会)	教育の制度と経営 教育学概論 教職論 キャンパスライフデザインⅠ・Ⅱ 教育実習 教育実習指導	<p>①宇田響・実森有紀, 2024,「小学校の「クラブ活動」における指導の実態」『くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要』第 56 卷第 2 号, pp.3-12. ②宇田響・前原鈴, 2024,「作陽ぶらっつ!」における個別学習支援活動の概要と学生の学び』『教育研究実績報告書(くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第 56 卷第 2 号)』, pp.81-88. ③松下佳代・田中孝平・大野真理子・武藤浩子・宇田響・岡田航平, 2023,「高大接続における学生の移行の多様性」『大学教育学会誌』第 45 卷第 2 号, pp.115-120. ④宇田響, 2023,「ボーダーフリー大学生に学習習慣を身につけさせるのがなぜ困難なのか:私立 Z 大学における教育系学部を事例として」『教育学研究ジャーナル』第 28 号, pp.63-72. ⑤宇田響・山本優・山本浩之・尾川満宏, 2023,「総合的な学習／探究の時間における指導のあり方: 小学校・中学校・高等学校での学習方法と能力の向上感の関連性に着目して」『教育社会学年報』第 11 号, pp.1-9. ⑥宇田響・北岡優, 2023,「教職を志す学生の校則の運用に関する認識」『くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要』第 55 卷第 2 号, pp.21-28. ⑦宇田響・葛城浩一, 2023,「「学術研究」の「教育」への還元がなぜ困難なのか:教員へのインタビュー調査による試行的検討」『兵庫高等教育研究』第 7 号, pp.135-148. 他 16 編</p>	吳医療センター附属吳看護学校(非常勤講師) 広島大学大学院教育学研究科(フェニックス・ティーチング・アシスタント) 矢掛町学校運営協議会・委員(現在に至る) 矢掛町専門評議委員(現在に至る)	日本教育社会学会 日本高等教育学会 大学教育学会 中国四国教育学会	
19	タカハシ ケイ 高橋 慧	助教	博士(学校教育学)	図画工作Ⅰ・Ⅱ 保育内容(表現) 保育内容(表現)の指導法 ピアノ演習Ⅰ～Ⅳ	<p>1. 高橋慧:「子どもの絵画表現と Joan Miro に見る 20 世紀美術の子ども性」『大学美術教育学会誌』第 43 号, 191-198 頁, 2011 年 3 月. 2. 高橋慧:「絵画表現と近接芸術分野における表現領域の交差から見た親和性」『大学美術教育学会誌』第 44 号, 263-270 頁, 2012 年 3 月. 3. 高橋慧:「乳幼児期からの複数領域を結びつける表現活動の可能性と感覚間協応に基づく理論的説明」『美術教育学』第 36 号, 265-278 頁, 2015 年 3 月. 4. 高橋慧:「保育実践の造形分野における共感覚的表現に関する研究の動向と課題」『美術教育学研究』第 47 号, 175-182 頁, 2015 年 3 月. 5. 高橋慧:「造形と音楽を結び付けた子どもの表現活動に関する保育者の実践案と量的分析に基づく現状把握」『美術教育学研究』第 38 号, 283-296 頁, 2017 年 3 月. 6. 高橋慧:「造形と音楽を結び付けた表現活動が子どもに与える影響に関する現場保育者の現状認識と課題」『美術教育学研究』第 49 号, 201-208 頁, 2017 年 3 月. 7. 高橋慧:「保育者志望学生に対するピアノ演奏指導の授業展開と学生の成長に関する一報告」『教育研究実績報告書(くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第 50 卷第 1 号・第 2 号合併号)』, 2018 年 2 月.</p>	岡山県警察 作陽音楽短期大学音楽学科幼児教育専攻 助教 くらしき作陽大学子ども教育学部子ども教育学科助教	日本保育学会 大学美術教育学会 美術科教育学会	第5回若いピアニストのためのラフマニノフ記念国際コンクール(於:ロシア連邦) 第3位 美術教育学会『美術教育学』賞奨励賞

20	ナカノ コウダイ 中野 広大	助教	学士(子ども教育学) 幼稚園教諭一種免許状 小学校教諭一種免許状 特別支援学校教諭一種免許状 放課後児童支援員 地域子育て支援士二種	子ども文化 I・II 子ども文化理論演習 子ども文化実践演習 保育内容(言葉) 保育内容(言葉)の指導法 子育て支援実践演習 保育実習指導 I・II・III 保育実習 I・II・III 育人地域フィールドワーク 育人キャリア I・III ゼミナール 卒業研究	中野広大(2022)「保育内容(言葉)の指導法」における「絵本の読み聞かせ」の模擬保育に関する一考察(『くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要』第 55 卷第1号) 中野広大(2022)「絵本の読み聞かせ」の模擬保育における学びに読書行動が与える影響に関する一考察(『くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要』第 55 卷第2号) 浅野泰昌・中野広大(2022)児童文化財の制作と公演を核とした創造的協同活動による保育者・教員養成に関する一考察 一くらしき作陽大学子ども教育学部附属児童文化部ばれっとの変遷と特徴—(『くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要』第 55 卷第2号) 中野広大・浅野泰昌(2023)保育者・教員養成における児童文化財の活用に関する研究(1)ー保育者・教員志望学生の表現力と協働性の育成に果たす人形劇の役割ー(『くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要』第 56 卷第2号) 山本健志郎・古和友子・中野広大(2023)保育実習で使用する指導案のループリック評価作成の試み(『くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要』第 56 卷第2号)	長野県公立小学校教諭 公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会 (札幌市児童会館 指導員)	国際人形劇連盟日本センター 日本保育者養成教育学会 日本保育学会	
21	オカダ ケイタ 岡田 恵太	助教	学士(教育学) 保育士資格 幼稚園教諭1種免許状	保育実習 幼児理解の理論と方法 幼児教育課程論 子育て支援 子ども課程支援論 育人キャリアIII 教職実践演習	1「実践事例6 4歳児の多様な関わりを生み出す環境づくり」『岡山大学教育学部附属幼稚園研究紀要第 45 集 共にくらしを創る—幼児の「自己決定」を支える環境づくり(1年次)—』2023 年 11 月(岡山大学教育学部附属幼稚園)共著 2「実践事例3 「抽出児マサキの『自己決定』を支える環境づくり」』『岡山大学教育学部附属幼稚園研究紀要第 46 集 共にくらしを創る—幼児の「自己決定」を支える環境づくり(2年次)—』 2024 年 11 月(岡山大学教育学部附属幼稚園) 共著	・社会福祉法人橘会 御南認こども園(旧御南保育園)保育教諭・主幹保育教諭 ・社会福祉法人立正会 たちばな上中野保育園 副主任 ・岡山大学教育学部附属幼稚園 教諭	・日本保育者養成教育学会 ・日本応用教育心理学会	特記なし
22	ニエタ セイコ 賀田 征子	助教	短期大学士	在宅保育 保育実習指導 保育・教職実践演習 子どもの理解と援助		つくし保育園今園・万倍園 副園長 ドルфин・メイトこども園中山下 園長 ドルфин・メイトこども園倉敷 園長 ドルфин・プランチこども園 園長 ドルфин・グレースこども園社の街 園長 社会福祉法人ドルфин福祉会 ドルфин・キッズ保育園倉敷 法人本部 社会福祉法人ドルphin福祉会 ドルфин・キッズ保育園川口 園長 学校法人作陽学園 くらしき作陽大学 子ども教育学部 助教		

【作陽短期大学 音楽学科】専任教員数11名

No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な歴史	所属学会	賞罰等
1	スキヤマ キヨシ 杉山 貴義	教授	学科長	教育学修士 高等学校教諭一級保健体育 普通免許状 中学校教諭一級保健体育普通免許状	健康スポーツ 健康科学 マリンスポーツ ウィンタースポーツ 体育	【著書】 ・考えて強くなる ソフトテニス・トータルデザイン、共著、2008、大修館書店 ・新版 ソフトテニスコーチ教本、共著、2004、大修館書店 ・新版 ソフトテニス指導教本、共著、2004、大修館書店 他 5 編 【論文】 ・短期大学に通う保育学生の BRS の下位因子と新体力テストの関連、共著、2023、くらしき作陽大学・作陽短期大学 研究紀要 第 55 卷第 2 号、71-77 頁 ・短期大学に通う保育学生の体力の現状と関連する特徴について、共著、2022、くらしき作陽大学・作陽短期大学 研究紀要 第 54 卷第 2 号、53-59 頁 ・小学校教員採用試験受験学生の体力特性について—採用試験合格者と不合格者との比較—、共著、2020、くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学「研究紀要」第 52 卷第 2 号、63-67 頁 ・くらしき作陽大学子ども教育学部学生の体力特性について、共著、2018、くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学「研究紀要」第 50 卷第 1 号・第 2 号合併号、173-180 頁 ・スキー滑走中の運動強度—中年男性と青年男性との比較—、单著、2014、くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学「研究紀要」第 47 卷第 2 号、115-124 頁 他 28 編	常葉学園短期大学 専任講師 静岡大学 非常勤講師 岡山県立大学 非常勤講師 岡山商科大学 非常勤講師 岡山大学 非常勤講師 香川大学 非常勤講師 作陽短期大学 助教授 くらしき作陽大学子ども教育学部 准教授 作陽短期大学 教授 (現在に至る)	日本テニス学会	
2	スガツキ アキヒロ 菅付 章宏	教授		音楽学士	専修実技 管弦楽I-IV 合奏I-II アンサンブル(吹奏楽)	(CD)「ダフニスとクロエ」1988年10月オスナブリュック音楽協会	おかやま山陽高校芸術コース講師		
3	ナガセ トシカズ 長瀬 敏和	教授	管弦打楽器部会 代表	音楽学士 中学校教諭 1 種免許(音楽) 高等学校教諭 1 種免許(音楽)	【個人実技】 サクソフォン 【演習】 室内楽(サクソфон) 合奏(サクソфон) 吹奏楽合奏 吹奏楽の歴史と魅力 音楽人地域フィールドワーク 音楽貢献実践	【演奏】 サクソフォンリサイタル(毎年開催) 管弦楽団、吹奏楽団と共に演(客演、独奏、指揮など) 【教育】 管楽器・吹奏楽・マーチング等コンクール審査員、国際サクソフォンアカデミー講師(タイ)、音楽雑誌掲載・寄稿など 【企画】 サクソフォンフェスティバル音楽監督、玉島音楽フェスティバル運営協議会会長など	大阪市職員 大阪市音楽団サクソフォン奏者 大阪市音楽団コンサートマスター 作陽音楽大学非常勤講師 相愛大学非常勤講師	日本サクソフォーン協会運営委員 玉島音楽フェスティバル運営協議会会長	第 1 回日本管打楽器コンクールサクソフォーン部門入選 第 2 回宝塚ベガ音楽コンクール室内楽部門入選 CD「クローバーリーフ・スイート」レコード芸術誌特選盤
4	アカツキ ヒロヒコ 赤松 英彦	准教授	演奏芸術センター長	学士(音楽) 中学校教諭一種免許状(音楽) 高等学校教諭二種免許状(音楽)	電子オルガングレード取得 講座 教育指導ピアノ 音楽総合研究 副科ピアノ演習 ピューラージャズ演習	著書:エレクトーンアラモード「ボサノバ」 エレクトーンミュージックディスク: 「ディズニー」「スクリーンミュージック」他 演奏:大阪駅ビルアクティ大阪 ABC エキスタエレクトーンジョッキーレギュラー演奏 編曲演奏指導:オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」「作陽第九演奏会」「作陽ミュージカル公演」 紀要:「音楽総合研究」におけるピューラー音楽理論の学習と実践	山陽女子高等学校特別講師 ヤマハ株式会社契約エレクトーン奏者 阪急ブレーブスプロ野球公式試合エレクトーン奏者 ヤマハ音楽能力検定試験官 ヤマハコンクール審査員	日本電子キーボード音楽学会	1984 ヤマハエレクトーンコンクール全日本大会出場 1984 ヤマハエレクトーンコンクール関西大会2位
5	シゲトシ カズノリ 重利 和徳	講師	キャリア支援委員長	学士(音楽) 中学校教諭専修免許状(音楽) 高等学校教諭専修免許状(音楽)	専修実技(ピアノ)、室内楽(ピアノ)、音楽総合研究、卒業研究他	【演奏】 アザレア音楽祭2024「重利和徳ピアノコンサート」 【活動】 ルネスアウトリーチ事業 文化庁芸術家派遣事業	山陽女子高等学校(現山陽学園高等学校)、岡山県立大学非常勤講師	全日本ピアノ指導者協会(PPTNA)、日本ピアノ教育連盟(JPTA)	第 13 回鳥栖ピアノコンクールグランプリ、第 14-16 回ペーテンピアノコンクール最優秀指導者賞
6	ヒロタ ケイコ 廣田 敬子	教授		保育士資格 幼稚園教諭二種免許	保育内容(健康) 保育内容(健康)の指導法 保育・教職実践演習 教育実習指導	保育園における食育活動の研究 心の豊かさ、知識や興味を育てる絵本についての研究 基本的生活習慣や生活リズムについての研究 子どもの発達に即した運動遊びの研究 園内研究の取り組みについて	岡山市公立保育園保育士 岡山市公立保育園副園長 岡山市公立保育園園長 岡山市役所保育・幼児教育課保育専門監 岡山市保育協議会研修部		
7	ヤマサキ ジュンコ 山崎 順子	教授		幼稚園教諭一種免許状	保育・教職キャリア I・II 保育内容「人間関係」 保育内容「人間関係」指導法 教育実習指導 保育実習指導 I・II		岡山市立公立幼稚園園長		

8	コワトモ 古和友子	キャリア支援委員会副委員長 准教授	学士	乳児保育Ⅰ 乳児保育Ⅱ 子育て支援 保育内容「環境」 保育内容「環境」指導法 保育実習指導Ⅰ・Ⅱ 教育実習指導 保育・教職キャリアⅢ 育スパート総合 育人キャリアⅢ 保育・教職実践演習 子育て支援実践演習	日本保育学会ポスター発表 「継続的な乳児保育カンファレンスの成果と課題」-保育士が感じた困難さの分析- 日本応用教育心理学会第38回研究大会発表 保育実習で使用する指導案のループリック評価の作成の試み カリキュラム研究開発を目的とした2年間の研究委託事業に携わり、以下の4テーマで、実践研究を行い「カリキュラム開発ブック」を作成。 ・カリキュラム編成の際の5つのポイント ・各指定園の3年間のあゆみ中でとらえた変容・成果と課題 ・カリキュラム開発過程における取組参考事例 ・カリキュラム参考例 未満児保育における発達を促す研究委託事業に携わり、以下の4テーマで実践研究を行う。 ・未満児保育特有の保育の在り方の意味のとらえ直し ・未満児保育における子ども理解を深め、学びや育ちをとらえていくことの重要性の再認識 ・以上の2点を踏まえた、未満児保育における「子ども主体の保育」の創造	学校法人多幾山学園 焼山こばと幼稚園 勤務(幼稚園教諭) "主任 就任 "教頭 就任 学校法人多幾山学園子育て支援センター 副センター長 就任 (焼山こばと幼稚園教頭と兼務) 社会福祉法人紅楓福祉会こばとの森保育 園子育て支援センター長 就任 社会福祉法人紅楓福祉会 認定こども園こ ばとの森 教務主任 就任 (子育て支援センター長と兼務) 学校法人馬越学園 八本松みづき認定こど も園 副園長 就任 学校法人馬越学園 西条みづき認定こども 園 副園長 就任 広島県教育委員会 乳幼児教育支援センタ ー 主査 就任 広島県教育委員会 乳幼児教育支援センタ ー 幼児教育アドバイザー就任	日本保育学会		
9	ミズタユミ 水田有美	講師		学士(教育学) 修士(医療福祉学) 保育士資格 幼稚園教諭一種免許状 小学校教諭二種免許状 自閉症スペクトラム支援士 (STANDARD) 特別支援教育士	保育内容総論 子ども家庭福祉 社会的養護Ⅰ・Ⅱ 障害児保育Ⅰ・Ⅱ 保育実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 保育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	共著。(2021).発達障害と愛着障害との関係性に関する研究動向の概観と両者が併存する事例への支援に関する一考察.くらしき 作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第53巻第2号(通巻第95巻). 共著.(2022).短期大学に通う保育学生の体力の現状と関連する特徴について.くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第55 巻第1号(通巻第97巻). (2024).保育士が自閉症児の保護者との協働の実感を獲得するプロセスに関する研究.川崎医療福祉大学大学院修士論文 著書:共著.(2024).『社会的養護Ⅰ・Ⅱ』みらい	倉敷市私立保育園保育士 倉敷市多機能型児童発達支援事業所管理者兼児童発達支援管理責任者	日本LD学会 日本自閉症スペクトラム学会 川崎医療福祉学会	
10	ヤマモトケンシロウ 山本健志郎	講師		修士(教育学) 幼稚園教諭専修免許 小学校教諭一種免許 保育士	保育原理 保育・教職論 保育内容(言葉) 子ども理解の理論および方 法 子ども家庭支援論	(著書) 1.「自分をいかす保育実習ハンドブック」 (査読付き学術論文) 1.養育態度と非認知能力が目標志向性に与える影響の検討 (紀要等) 1.ループリックによる実習評価と実習後の振り返りの関係ループリックの回答順に着目して- 2.短期大学に通う保育学生の体力の現状と関連する特徴について 3.短期大学に通う保育学生のBRSの下位因子と新体力テストの関連 4.保育士養成校の実習担当教員と施設職員のインタビューから施設実習の課題の抽出 5.保育実習で使用する指導案のループリック評価作成の試み	四国進学会 東京福祉大学短期大学部	日本保育学会 日本発達心理学会 日本応用教育心理学会	NTT数理データシステム学生研究奨励賞優秀 賞
11	コンヤリョウタロウ 紺谷遼太郎	助教		修士(教育学) 保育士資格 幼稚園教諭専修免許状 小学校教諭一種免許状 中学校教諭一種免許状(保健 体育) 高等学校教諭一種免許状 (保健体育) 学校図書館司書教諭資格	保育原理 保育内容総論 幼稚教育課程論 キャンパスライフデザイン I・II 育スパート基礎 保育学 保育実習指導Ⅰ・Ⅱ 教育実習指導 保育実習Ⅰ・Ⅱ 教育実習 保育・教職実践演習 卒業研究	【論文】 ・紺谷遼太郎・横松友義(2023)「カリキュラム・マネジメントを実現するための教育及び保育活動の全体的な計画及び年間指導 計画の作成手順の検討—私立幼稚園認定こども園でのアクション・リサーチー』『岡山大学教師教育開発センター紀要』 13, pp.53-67 ・前田聖悟・紺谷遼太郎(2023)「主観視点カメラを活用した模擬保育のリフレクション分析』『保育者養成教育研究』7, pp.49-59 ・紺谷遼太郎(2024)「幼児教育における遊びの位置付けの変遷と今後の研究課題—幼稚園教育要領とその解説書の計量的 分析から—』『くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要』56(2), pp.13-20 ・白石翔・紺谷遼太郎・原祐一・松本大輔(2024)「低学年児童が遊び方を工夫する契機:小学校2年生におけるマットを使った運 動遊びの実践から』『日本教科教育学会誌』47(1), pp.43-55 ・紺谷遼太郎(2024)「模擬保育における保育者視点映像利用の検討—保育者視点及び俯瞰視点の映像視聴によるリフレクショ ン内容の比較分析から—』『教育メディア研究』31(1), 印刷中 ・紺谷遼太郎(2024)「大学生のスマートフォン利用と学習方略の関連—保育者志望学生を事例として—』『日本教育工学会論文 誌』48(Suppl.), 印刷中 他11編 【著書】 ・『新・保育内容総論』教育情報出版、2022(共著) ・『オープンウォーター・ダイバー・テキスト(初級編)』ノーイン株式会社、2023(共著)	京都市私立認定こども園保育教諭 長崎短期大学保育学科助教 くらしき作陽大学子ども教育学部子ども教育 学科助教	日本保育学会 日本乳幼児教育学会 日本子ども社会学会 日本保育者養成教育学会 日本教育工学会 日本メディア教育学会 日本体育・スポーツ・健康学会 日本スポーツ社会学会 日本スポーツ教育学会	